

平成29年度

第五次総合計画 アウトカム別指標

実績報告書

館 林 市

## 目 次

	ページ
はじめに	1
I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち	2～7
II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち	8～15
III 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち	16～19
IV 子どもたちが健やかに成長できるまち	20～21
V 学ぶよろこびや豊かな心を育むまち	22～24
VI 便利で快適な住みやすいまち	25～30
VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち	31～38
VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち	39～43
一 覧	44～49

## はじめに

### 1 目的

この指標の実績調査は、第五次総合計画において、各施策目的に設定した全指標の実績を把握し、今後の総合計画を推進していくうえで、目標にするためのものです。

### 2 結果

これまでに報告された実績を取りまとめたほか、平成28年度の結果には、各課からの報告実績を集計したものを掲載しました。

基準値からの目標の方向性に対する結果は表のとおりとなります。

#### ■指標達成率:54.8%

内 訳	指 標 数
○アウトカム指標	
目標の方向性に概ね合致している指標	48
目標の方向性に合致していない指標	30
○市民活動調査	
目標の方向性に概ね合致している指標	9
目標の方向性に合致していない指標	17
○出典元となる統計調査等の集計年次でなかった指標	16
合 計	120

※集計方法の変更により、当初の基準値との整合性が取れないものもあります。

### 3 対応

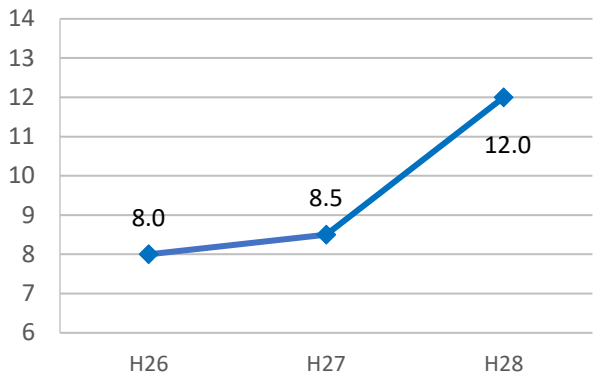
目標の方向性に合致しなかった事業につきましては、施策の見直しを行う等の改善を行います。また、合致した事業につきましても、更なる改善に努めていきます。

# 第五次総合計画アウトカム別指標リスト 結果

## 基本目的Ⅰ「より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち」

### ◆施策目的01「良好な環境のなかで、快適に暮らすことができるまちになる」

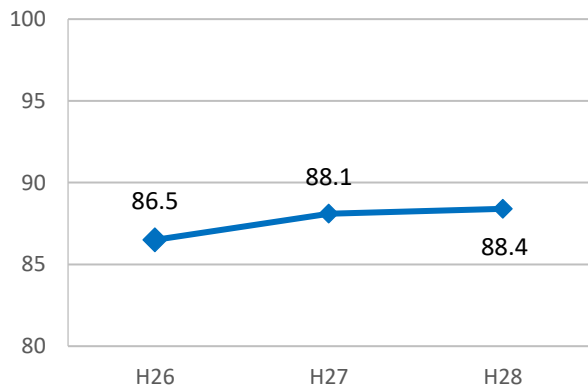
BOD数値(城沼中央の水質)  
【mg/l・市調査結果】



【担当】  
地球環境課

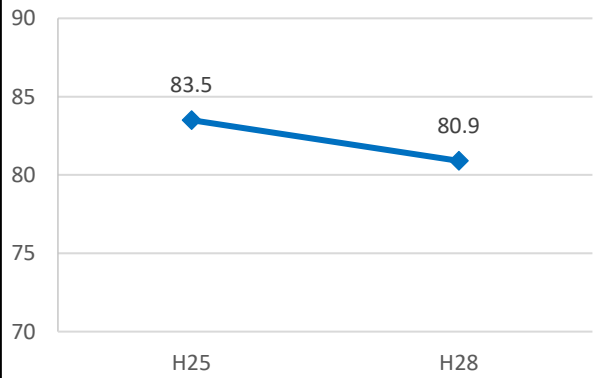
【今後の対応等のコメント】  
水質は天候等の影響により、数値が変動すると思われる。  
今後も水質改善のため、県と連携を図っていきたい。

下水道水洗率  
【%・課データ】



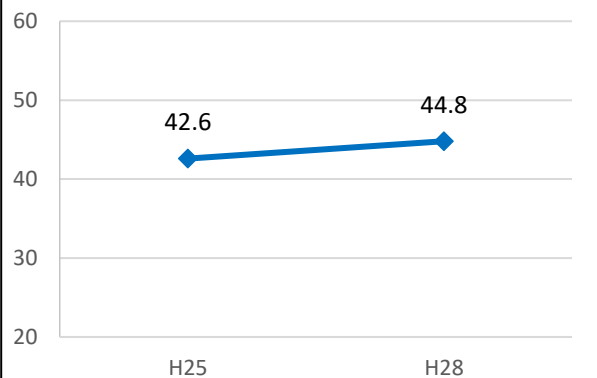
【担当】  
下水道課

CO2排出の抑制を心がけている  
市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

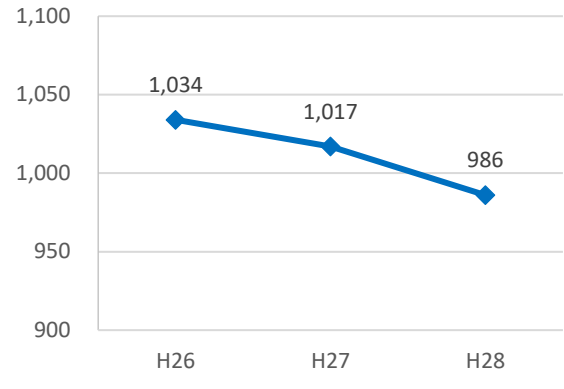
良好な環境をつくるための  
活動をしている市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

◆施策目的02「ごみを減らし、資源を生かすまちになる」

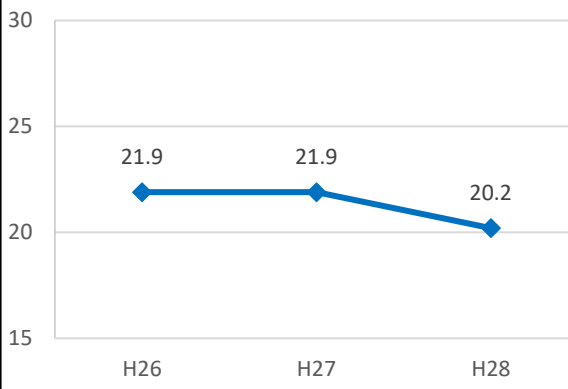
市民一人あたりごみの排出量  
【g/日・課データ】



【担当】  
地球環境課

【今後の対応等のコメント】  
ごみ搬入手数料の改定により、減量幅が大きくなった。  
今後もごみ減量に向けたさまざまな取組を実施していきたい。

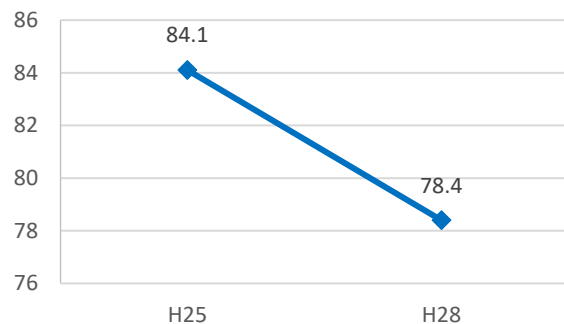
資源化率【%・課データ】



【担当】  
地球環境課

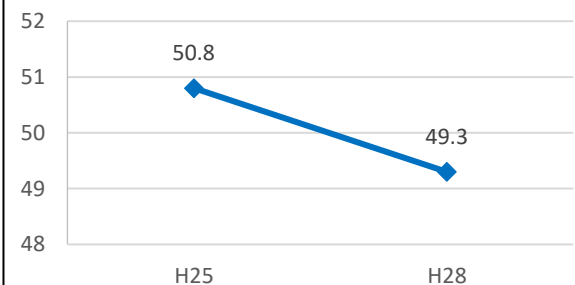
【今後の対応等のコメント】  
資源物の収集量が減少したため。  
今後も資源物の分別の徹底を周知・啓発していきたい。

ごみ減量のためにさまざまな工夫をしている市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

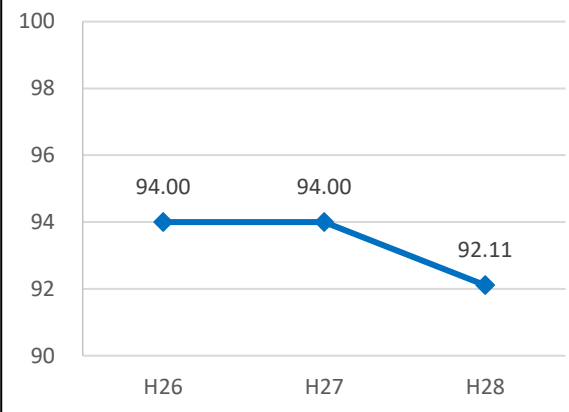
地域として、ごみの発生抑制、再利用、再資源化に取り組んでいる市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

◆施策目的03「安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる」

有効率(有効水量/総配水量)  
【%・企業団データ】



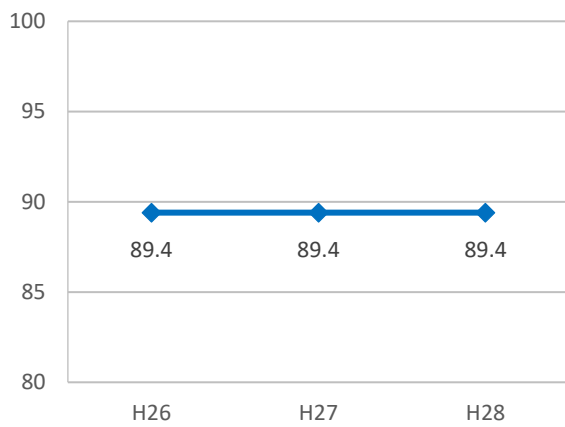
【担当】  
群馬東部水道企業団

【今後の対応等のコメント】  
水道管の劣化により漏水量が増加したため、有効率が減少した。今後、計画的に老朽管の布設替を進めていく。

◆施策目的04「災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる」

自主防災組織設置率

【%・課データ】

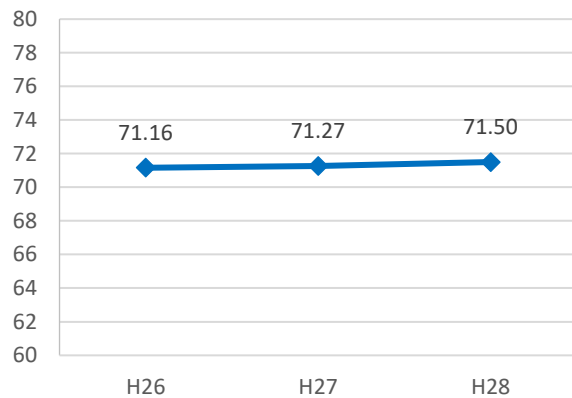


【担当】  
安全安心課

【今後の対応等のコメント】  
行政区との連携や防災啓発事業の展開により、組織率の向上を図る。

幹線排水路の整備率

【%・幹線排水路整備率一覧表  
(準用河川除く)】

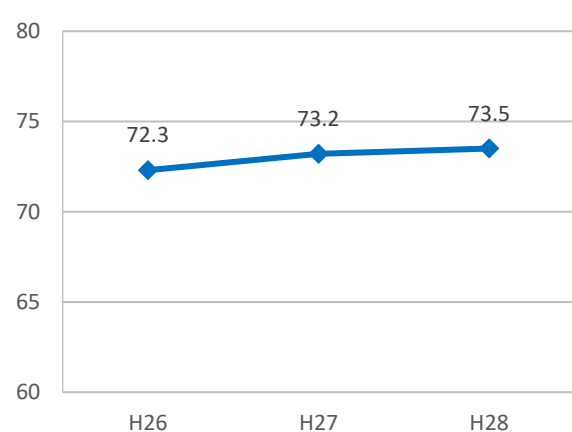


【担当】  
道路河川課

【今後の対応等のコメント】  
地域の骨格となる幹線排水路の整備を継続的に進める。

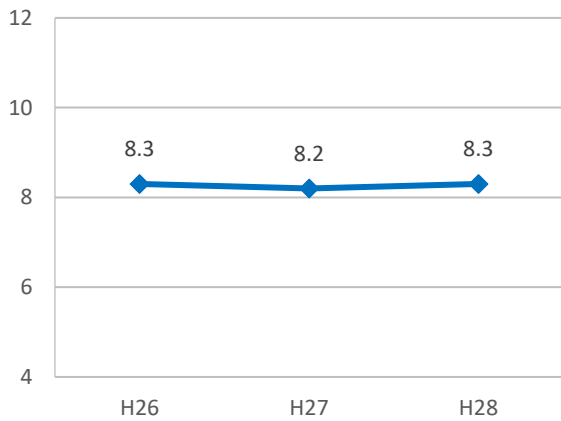
公共下水道雨水きよの整備率

【%・課データ】



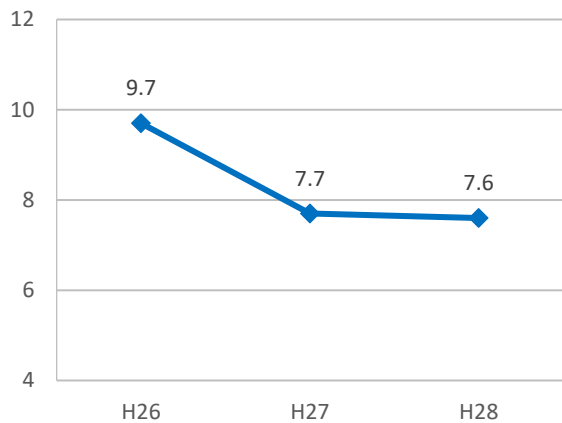
【担当】  
下水道課

消防車の平均到着時間  
【分・消防組合指令室データ】

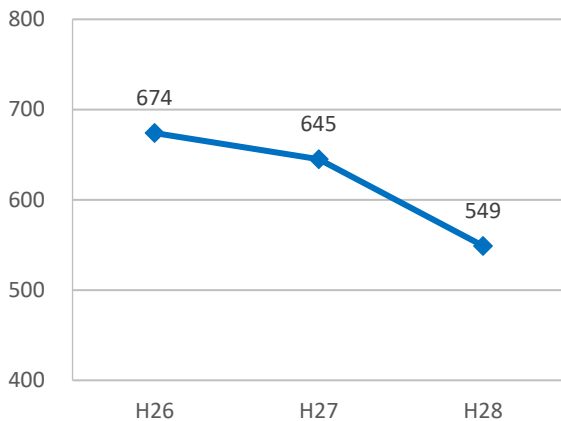


【担当】  
館林地区消防組合

救急車の平均到着時間  
【分・救急統計データ】



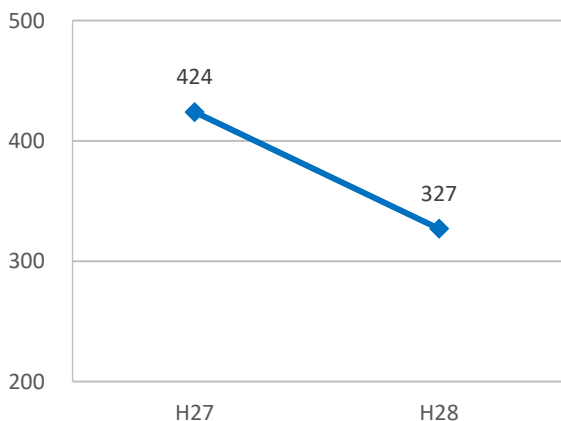
刑法犯認知件数  
【件・市町村別刑法犯認知件数】



【担当】  
安全安心課

【今後の対応等のコメント】  
刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、振り込め詐欺等の特殊詐欺の被害が増加傾向にある。今後も関係機関と連携して啓発活動等を実施し、更なる減少を図る。

交通事故発生件数  
【件・館林警察署】

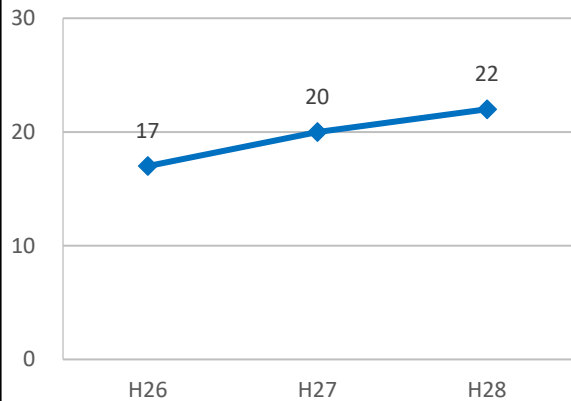


【担当】  
安全安心課

【今後の対応等のコメント】  
近年、交通事故件数は減少傾向にあるが、今後とも関係機関と連携した啓発事業の実施及び交通安全施設整備等により交通事故抑止を図る。



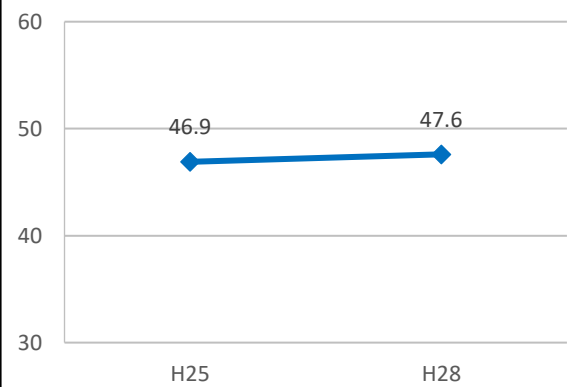
消費生活センター出前講座回数  
【件・消費生活センター事業概要】



【担当】  
市民協働課

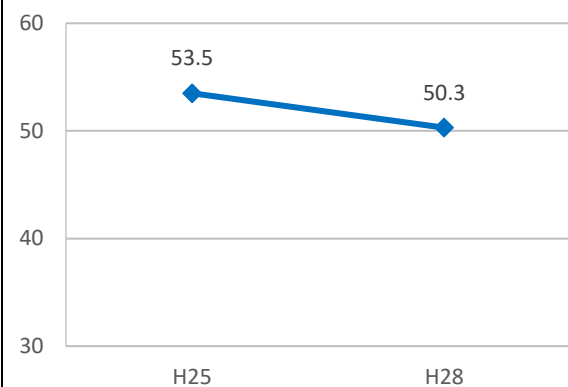
【今後の対応等のコメント】  
消費者トラブルを防止するため、出前講座の周知に努めるとともに、要請に応じ講座を実施する。

災害に備えさまざまな準備をしている市民の割合  
【%・市民意識調査】



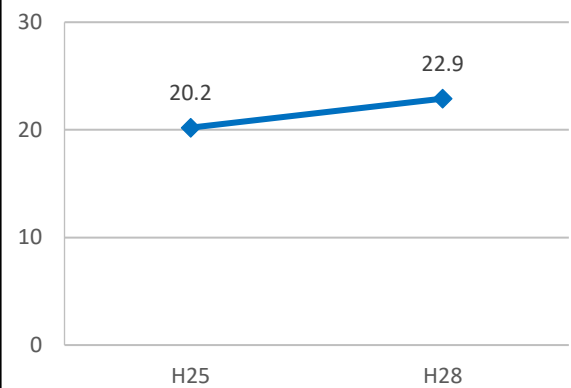
【市民活動調査結果】

ご近所の方たちと声かけをしている市民の割合  
【%・市民意識調査】



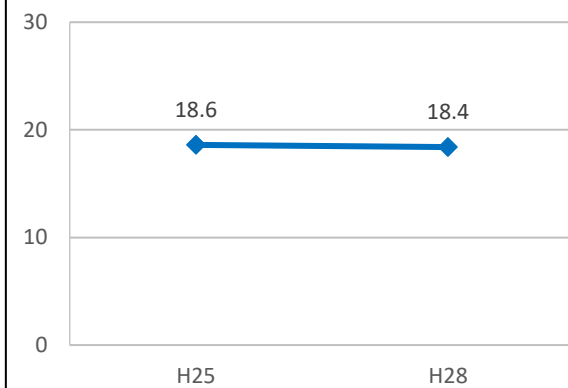
【市民活動調査結果】

自主防災組織などに参加している市民の割合  
【%・市民意識調査】



【市民活動調査結果】

地域ぐるみで自主防犯活動などを行っている市民の割合  
【%・市民意識調査】

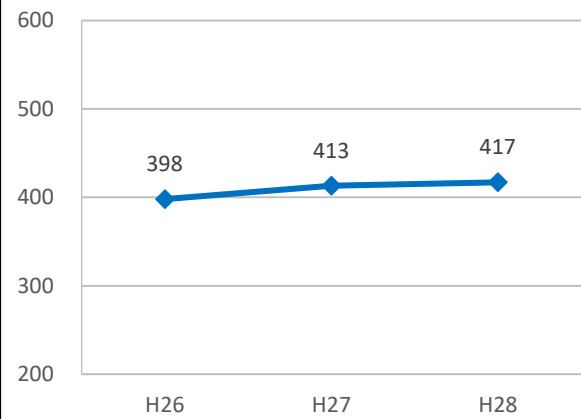


【市民活動調査結果】

## 基本目的Ⅱ「思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち」

### ◆施策目的05「地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる」

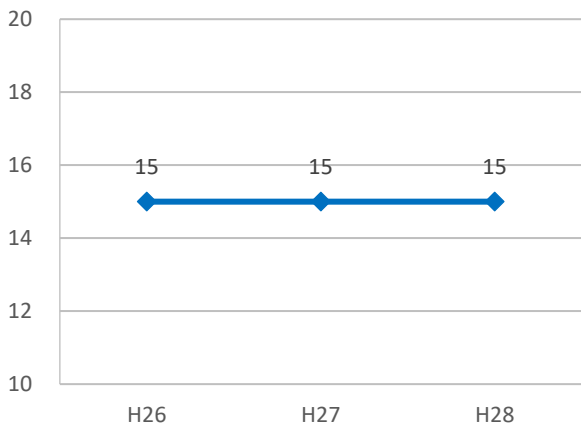
福祉ボランティア登録者数  
【人・社会福祉協議会】



【担当】  
社会福祉課

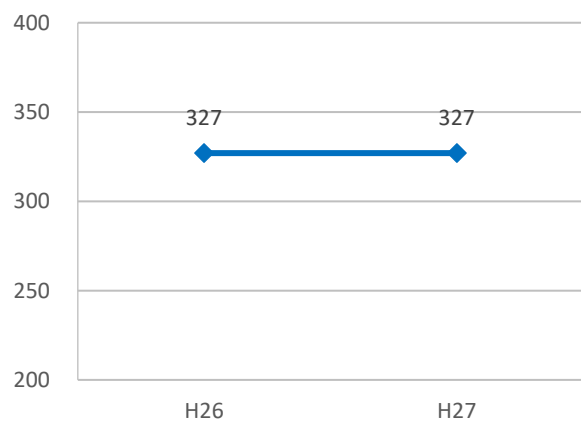
【今後の対応等のコメント】  
ボランティア需給システム登録者数の増加による。  
ボランティアサークル連絡会の若い会員が増えるよう、活動内容を周知し、普及の促進を図る。

福祉NPO法人数  
【法人・社会福祉協議会】



【担当】  
社会福祉課

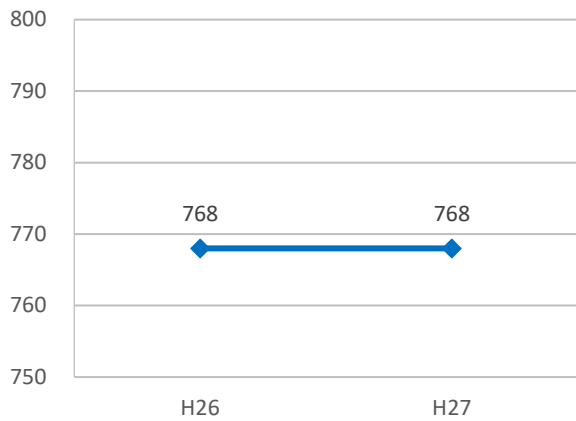
小地域ネットワーク設置数  
【人・社会福祉協議会】



【担当】  
社会福祉課

【今後の対応等のコメント】  
事業見直しのため、平成28年度は実績なし。

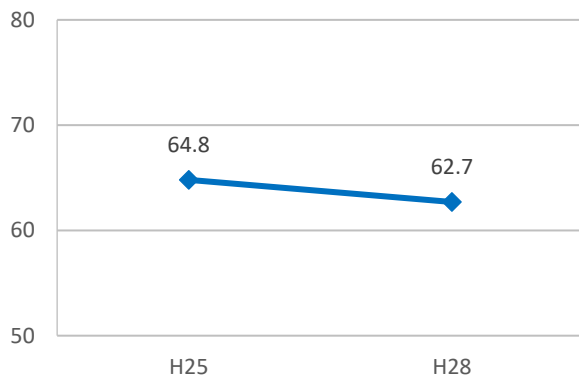
小地域ネットワーク協力者数  
【人・社会福祉協議会】



【担当】  
社会福祉課

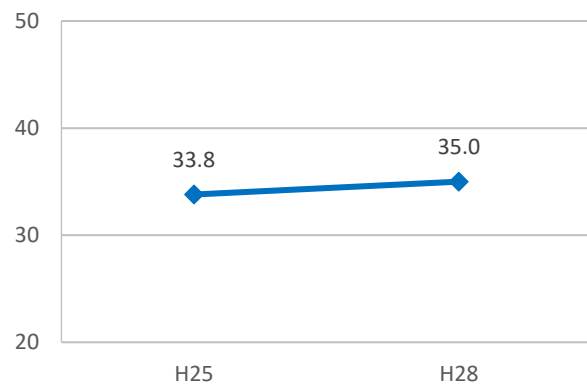
【今後の対応等のコメント】  
事業見直しのため、平成28年度は実績なし。

地域のなかで相談したり、助け合える  
友人・知人がいる市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

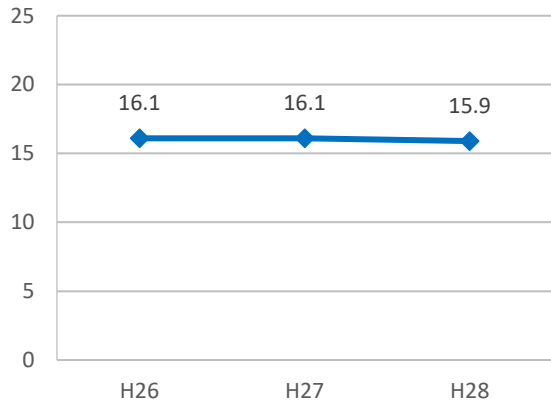
地域の困った問題を、近所で協力して  
取り組んでいる市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

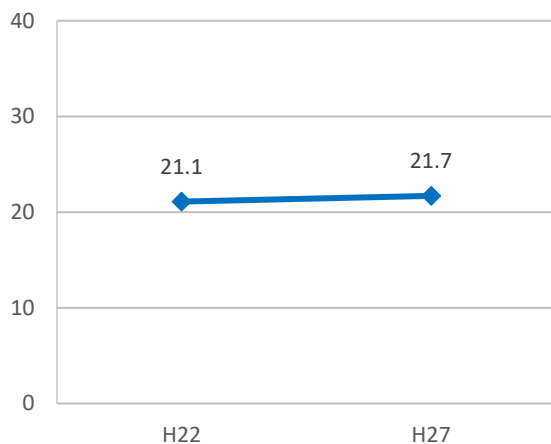
◆施策目的06「高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる」

第1号被保険者に占める要介護認定及び要支援認定者の割合  
【%・住民基本台帳(65歳以上人口)】



【担当】  
介護保険課

高齢者の就業割合  
【%・国勢調査】

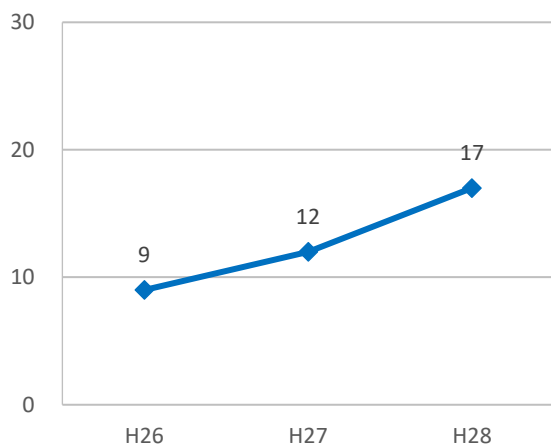


【担当】  
高齢者支援課

【今後の対応等のコメント】

65歳以上の人口に占める就業者の割合。12年連続で増加している。高齢者の就労による社会参加は生きがいづくりや健康づくりにつながるため、シルバー人材センターなどの活用をよびかける。

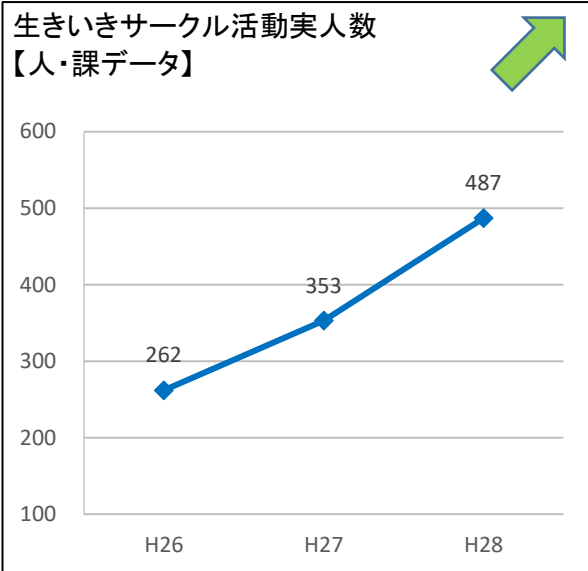
生きいきサークル活動団体数  
【団体・課データ】



【担当】  
高齢者支援課

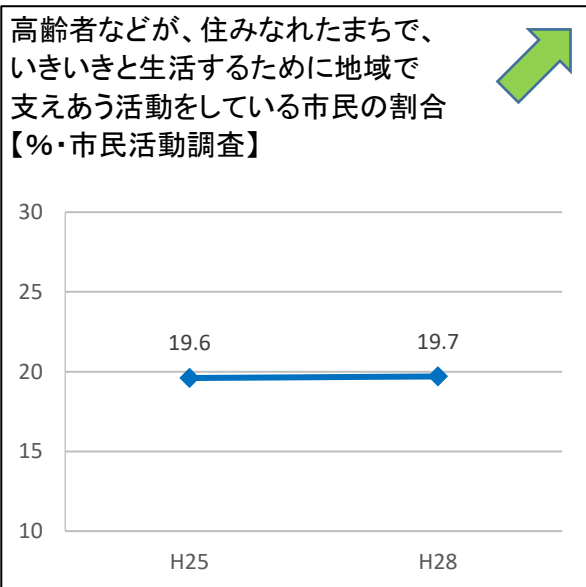
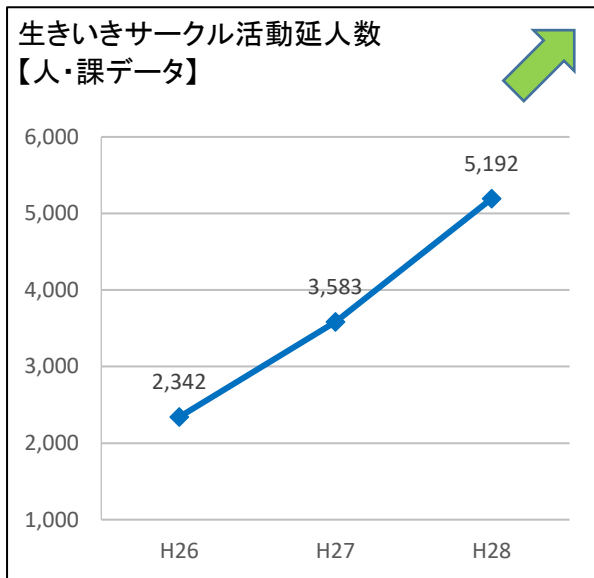
【今後の対応等のコメント】

生きいきサークル参加者の増加に伴い、団体も分化もしくは新規に立ち上がり増加した。今後も、身近な地域に介護予防に取り組めるよう立ち上げを支援する。



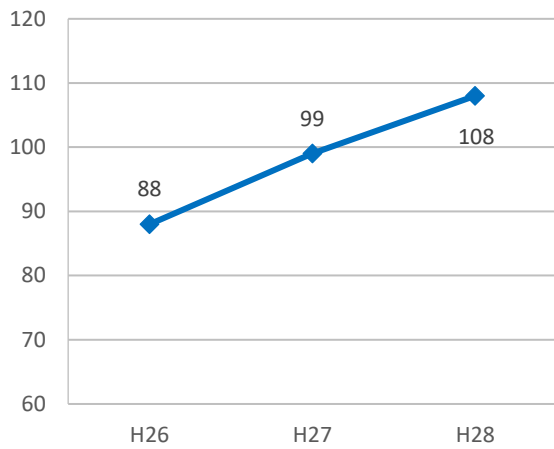
【担当】  
高齢者支援課

【今後の対応等のコメント】  
市が開催している介護予防事業の卒業生が、生きいきサークルに参加するようになったため、活動人数が増加した。今後参加者の高齢化が懸念されるため、座位での筋力向上運動など、重度化予防に繋がる取り組みを行う。

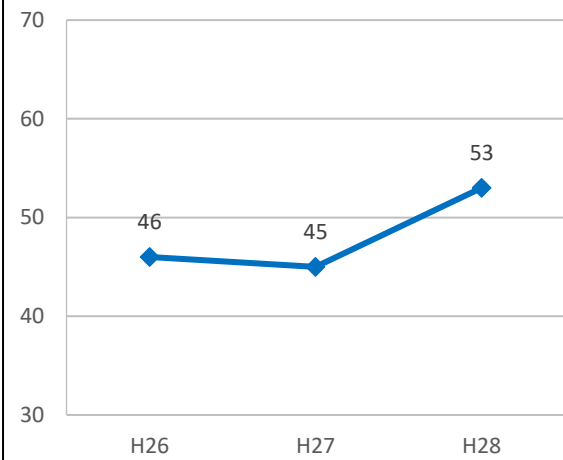


【市民活動調査結果】

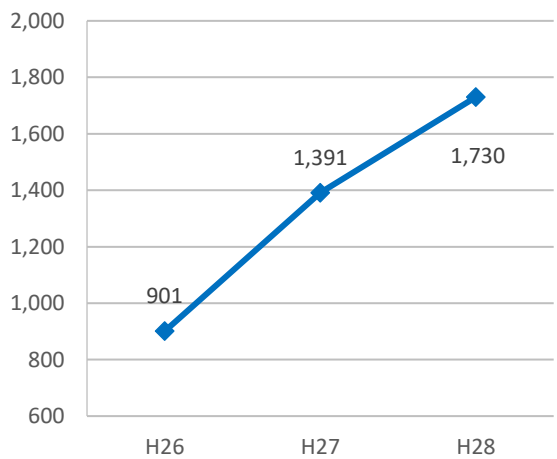
介護支援ボランティア活動人数  
(登録人員)【人・課データ】



介護支援ボランティア活動人数  
(活動実人数)【人・課データ】



介護支援ボランティア活動人数  
(活動延人数)【人・課データ】

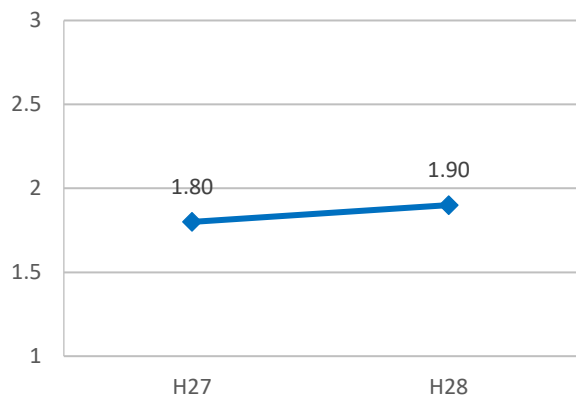


【担当】  
高齢者支援課

【今後の対応等のコメント】  
毎年開催される介護予防サポーター養成研修の受講者が、介護支援ボランティアに登録しているため、活動実人数、活動延人数ともに増加している。今後、より多くの方が参加してもらえるよう周知を図ることやフォローアップ等を行う。

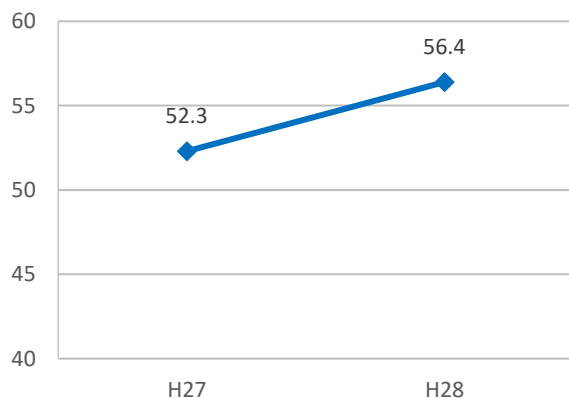
◆施策目的07「障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる」

民間企業における障がい者の実雇用率【%・群馬労働局報道発表資料】



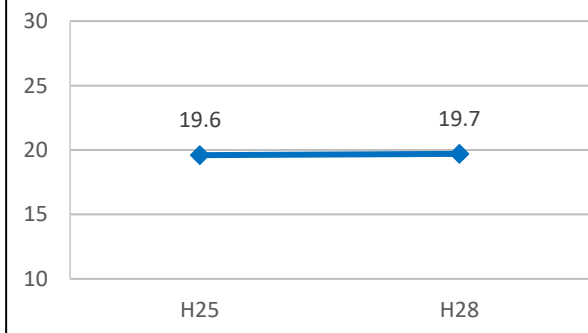
【担当】  
社会福祉課

法定雇用率達成企業の割合【%・群馬労働局発表報道資料】



【担当】  
社会福祉課

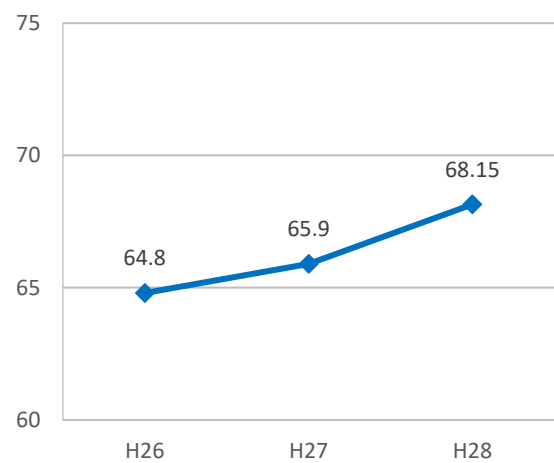
障がい者などが、住みなれたまちで、いきいきと生活するために地域で支えあう活動をしている市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

◆施策目的08「互いに助けあい、安心して生活できるまちになる」

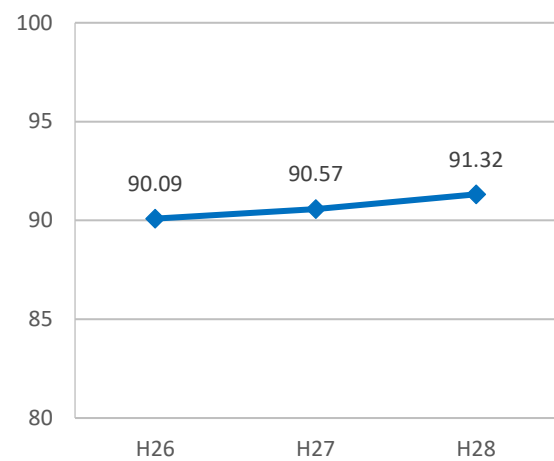
国民年金保険料納付率  
【%・太田年金事務所】



【担当】  
保険年金課

【今後の対応等のコメント】  
引き続き納付を促進する。

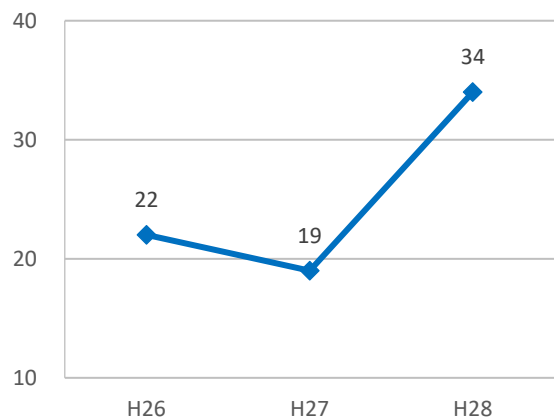
国民健康保険税収納率  
【%・国民健康保険特別会計決算】



【担当】  
保険年金課

【今後の対応等のコメント】  
新規発生滞納案件への早期着手・早期整理の徹底強化、適切な納税緩和措置の適用等により収納率を向上させた。今後も滞納整理を徹底していく。

生活保護受給世帯から  
自立した世帯数  
【世帯・被保護者調査】

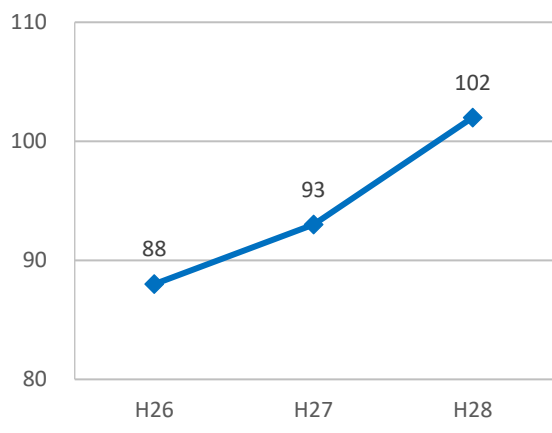


【担当】  
社会福祉課

【今後の対応等のコメント】  
平成26年度の生活保護廃止理由で就労収入増は14世帯であった。平成28年度の同理由の実績としては20世帯となった。



児童扶養手当受給者のうち  
自立した受給者数  
【人・福祉行政報告例】



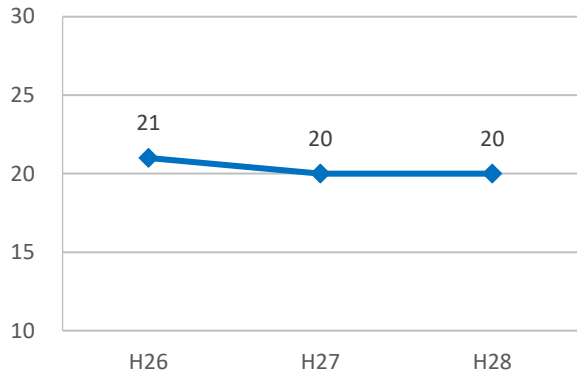
【担当】  
こども福祉課

【今後の対応等のコメント】  
児童扶養手当を受給するには、所得制限があるが、受給によらない所得の方が増えたためと考えられる。  
今後も、母子・父子家庭の対象者に必要な就業支援及び自立支援を継続して行なっていく。

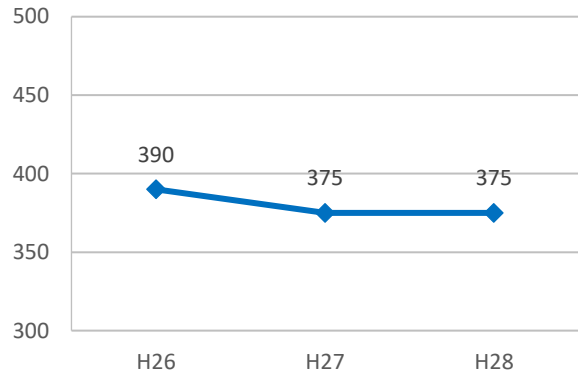
## 基本目的Ⅲ「心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち」

### ◆施策目的09「地域全体で健康づくりに取り組むまちになる」

健康づくりグループ活動団体数  
【団体・課データ】



健康づくりグループ活動人数  
【人・課データ】

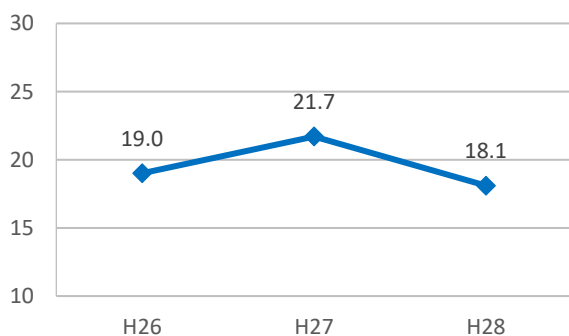


【担当】  
健康推進課

【今後の対応等のコメント】

新設された団体や解散した団体がなかったため、団体数は変わらなかった。また、新たに加入した人数と退会した人数が同じだったため、活動人数は変わらなかった。今後は、健康教育終了者を既存の団体に誘導するなど、自主グループの支援に努めていきたい。

大腸がん検診受診率  
【%・地域保健・健康増進事業報告】

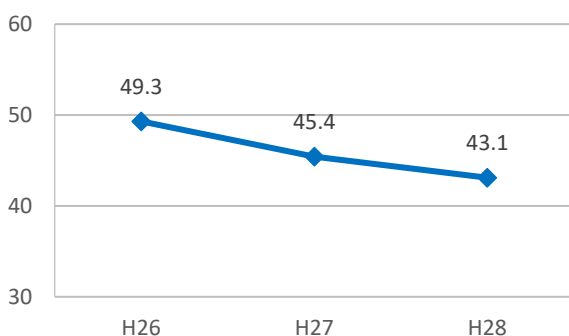


【担当】  
健康推進課

【今後の対応等のコメント】

検体を二日分採取する手間があり、受診の必要性への理解が十分でないため、受診率が伸びない。今後も好発年齢を中心に受診の再勧奨等を実施し、受診率向上に取り組む。

子宮頸がん検診受診率  
【%・地域保健・健康増進事業報告】



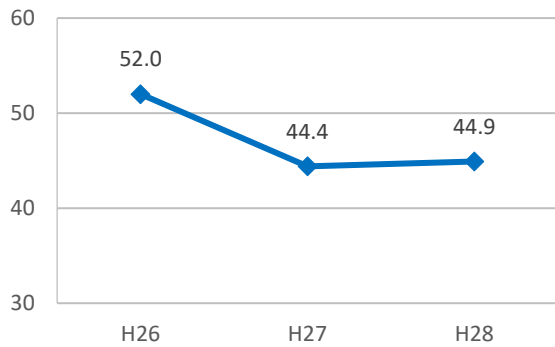
【担当】  
健康推進課

【今後の対応等のコメント】

集団・個別検診で実施しているものの、若年者の受診率がなかなか伸びない状況にある。検診の必要性の認識を高めるためにも、効果的な勧奨・再勧奨に努めたい。

### 乳がん検診受診率

【%・地域保健・健康増進事業報告】



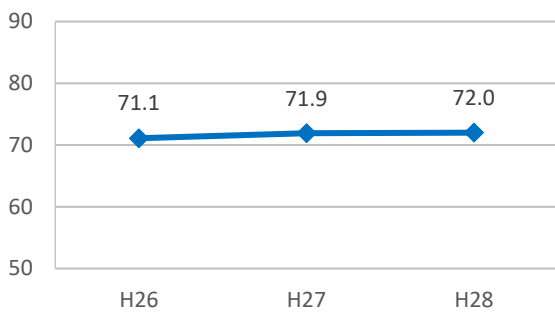
【担当】  
健康推進課

#### 【今後の対応等のコメント】

受診方法が集団検診のみで、1日の予約人数枠に限りがある。就業している女性も受診しやすいように、今後は、夜間健診等を検討している。引きつづき、受診の勧奨も含めて受診率向上に取り組む。

### 生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合

【%・課データ】



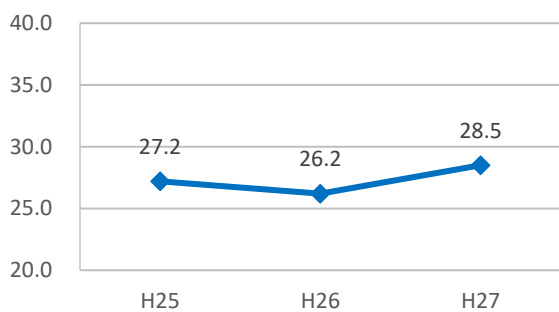
【担当】  
健康推進課

#### 【今後の対応等のコメント】

昨年と比べ割合に変化はない。糖代謝は改善傾向にあるが、BMI25以上、脂質異常が増加している。今後も保健指導を強化していく。

### メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者及び予備群の割合

【%・国保特定健診法定報告】

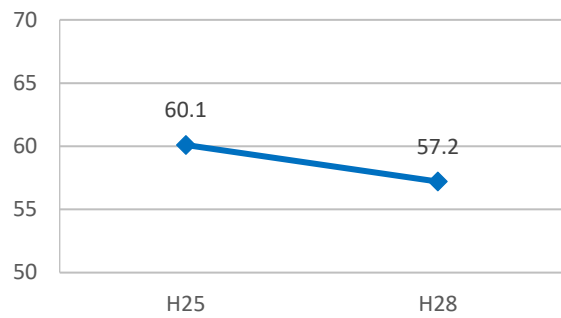


【担当】  
健康推進課

#### 【今後の対応等のコメント】

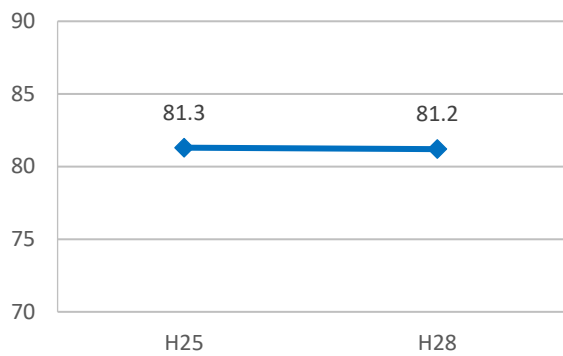
健診を受診しても、結果を受けて改善等を行えていない実態がある。特定保健指導への参加を促したり、電話・訪問等での生活習慣指導等を継続的に実施していく。

健康の維持や体を鍛えるために  
運動をしている市民の割合  
【%・市民活動調査】



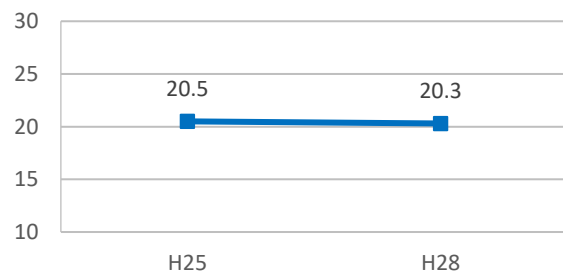
【市民活動調査結果】

定期的に健康診断を受けている  
市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

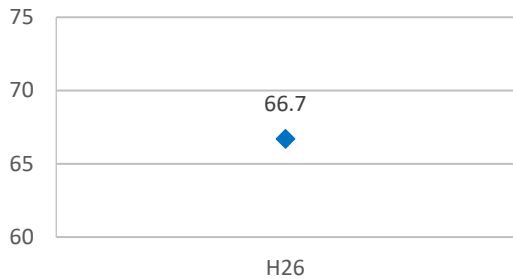
心身ともに元気で暮らせるよう、  
地域の人々とともに健康づくり  
活動をしている市民の割合  
【%・市民活動調査】



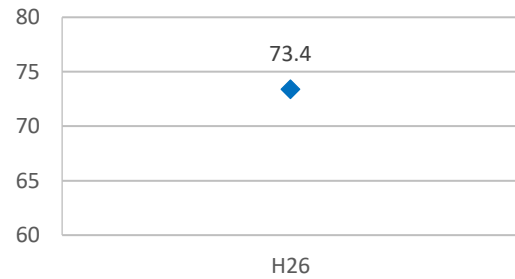
【市民活動調査結果】

◆施策目的10「適切な医療を受けることができるまちになる」

かかりつけ医所持率  
【%・健康づくりに関するアンケート結果】



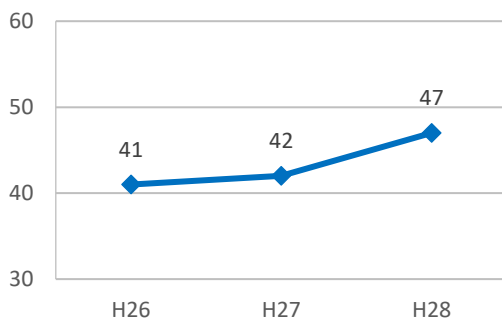
かかりつけ歯科医所持率  
【%・健康づくりに関するアンケート結果】



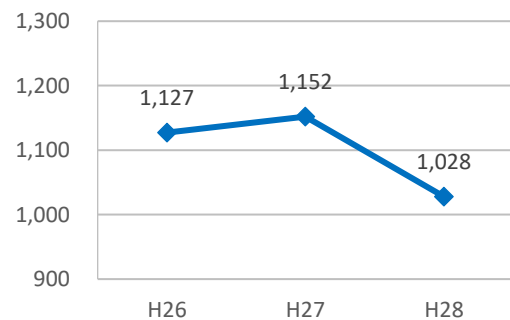
【担当】  
健康推進課

【今後の対応等のコメント】  
市内医療機関(医科・歯科)を掲載した「館林市お医者さんマップ」を転入時(市民課窓口)と母子手帳発行時(保健センター)に配布し、地域でかかりつけ医を持つ一助になるよう取り組みを続けている。

救急救命士の有資格者数  
【人・館林地区消防組合】

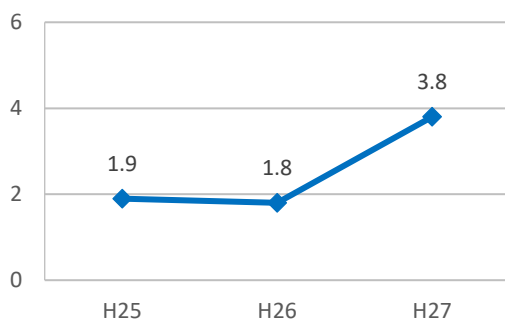


普通救命講習受講者数  
【人・館林地区消防組合】



【担当】  
館林地区消防組合

周産期死亡率  
【%・健康福祉統計年報(県)】

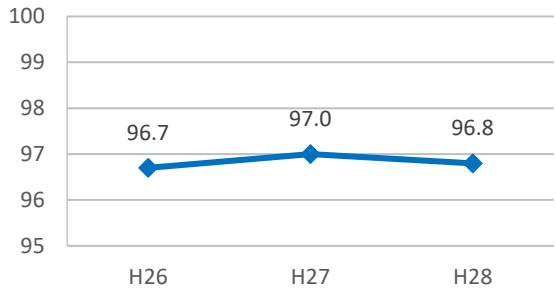


【担当】  
健康推進課

## 基本目的IV「子どもたちが健やかに成長できるまち」

### ◆施策目的11「子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる」

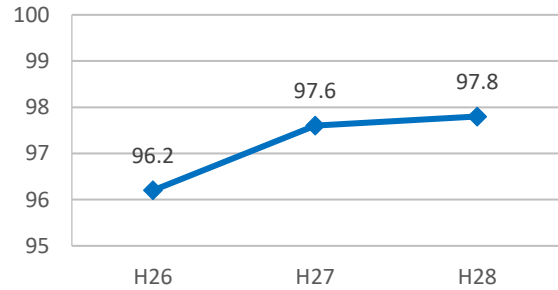
乳幼児健康診査受診率  
【%・市民生活と福祉】



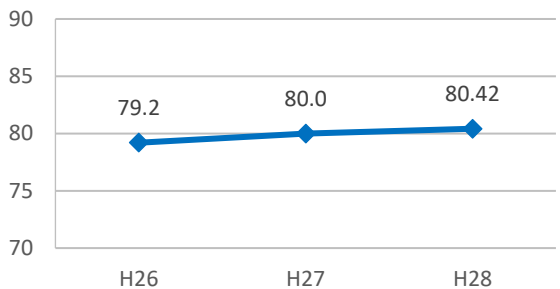
【担当】  
健康推進課

【今後の対応等のコメント】  
受診率100%に向け、引き続き受診勧奨に努めます。

予防接種の接種率  
【%・予防接種の年度実績】



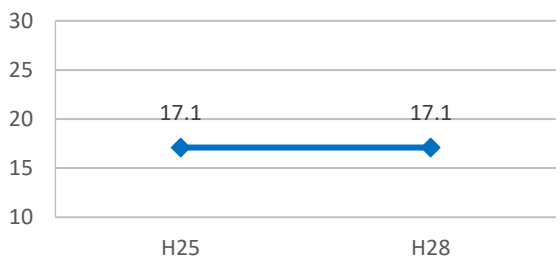
妊婦健康診査受診率  
【%・群馬県母子保健事業報告】



【担当】  
健康推進課

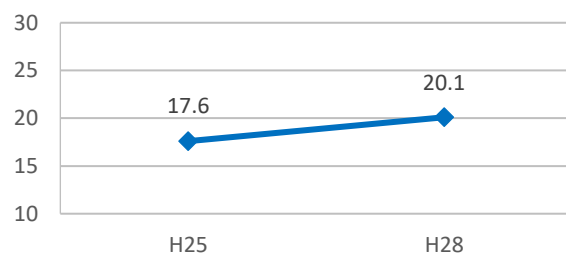
【今後の対応等のコメント】  
引き続き受診勧奨に努める。

子育て中の親を応援する活動を行っている市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

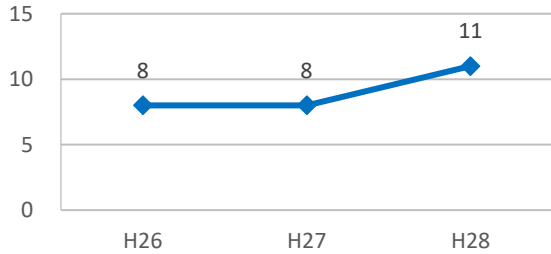
子どもの心身の健全な成長を応援する活動を行っている市民の割合  
【%・市民活動調査】



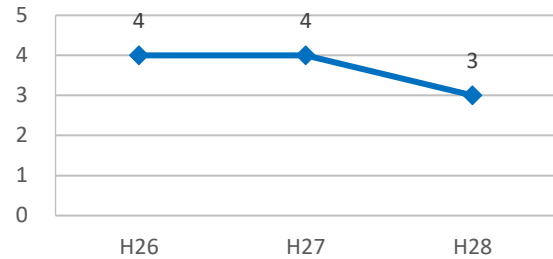
【市民活動調査結果】

◆施策目的12「心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる」

標準学力テストで全国平均を上回る  
小学校数(国語・算数2教科)6年生  
【校・課データ】



標準学力テストで全国平均を上回る  
中学校数(国語、社会、数学、理科、  
英語 5教科)2年生【校・課データ】

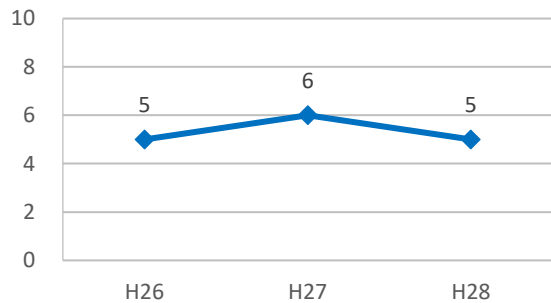


【担当】  
学校教育課

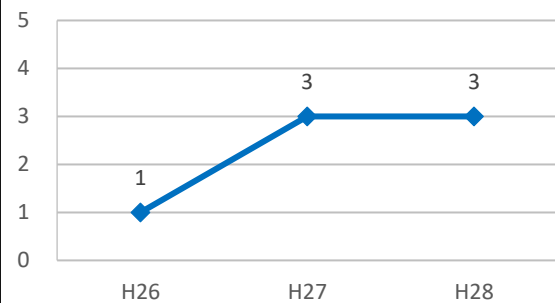
【今後の対応等のコメント】

平成28年度に実施したCRT、NRTの結果では、前年度に比べ、全ての小学校が全国平均を上回った。小・中学校の結果の分析を踏まえ、学力向上対策員が「学力向上に向けた提言」を作成した。今年度は電子媒体に加え、紙媒体も各学校に配布し、授業改善に向けて、さらに日頃から活用できるようにした。

新体力テストで全国平均を上回る  
小学校数 5年生【校・新体力テスト  
結果】



新体力テストで全国平均を上回る  
中学校数 2年生【校・新体力テスト  
結果】



【担当】  
学校教育課

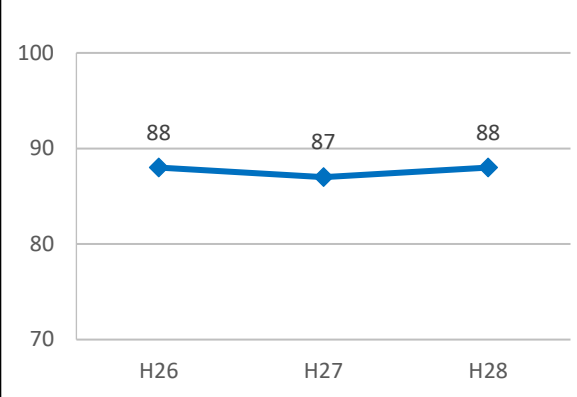
【今後の対応等のコメント】

新体力テストの結果平成28年度は、全国平均と比較し、上回った小学校5年男子は11校中5校で、平均は全国に対し-1.12であった。5年女子11校中5校で、平均は全国に対し+0.26であった。中学校2年男子5校中3校で、平均は全国に対し+0.03であった。中学校2年女子5校中4校で、平均は全国に対し+1.71であった。小学校男子の体力の向上を図っていく必要がある。年度はじめに市体力向上会議を開催し、各校の体力向上に向けた取組案などについて情報交換を行ったり、重点種目をリストアップしたりし、体力の向上を推進している。

## 基本目的V「学ぶよろこびや豊かな心を育むまち」

### ◆施策目的13「生涯にわたって学び続けることができるまちになる」

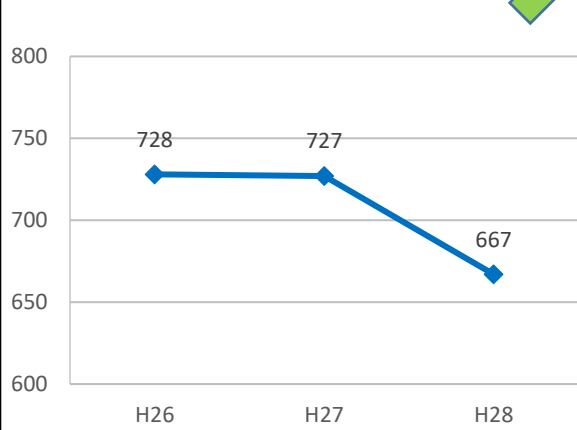
生涯学習ボランティア登録者(団体)  
数【人(団体)・たてばやしのみなびい  
情報】



【担当】  
生涯学習課

【今後の対応等のコメント】  
横ばい状態である。今後も多様な講師により、学習者が学びたい講座の提供に努めていく。

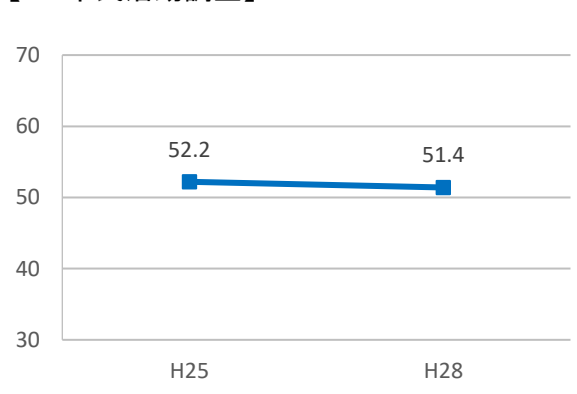
生涯学習関係団体・サークルの登録  
数【団体・たてばやしのみなびい情報】



【担当】  
生涯学習課

【今後の対応等のコメント】  
減少理由は、登録団体が会員募集をしなくなってしまうことに起因している。ここでの登録団体数は、募集している団体だけを示しているため、今後団体に対して自分たちだけの活動ではなく、仲間を増やすような促しを図っていく。

自分を高めるために何かを勉強したり、  
研究している市民の割合  
【%・市民活動調査】

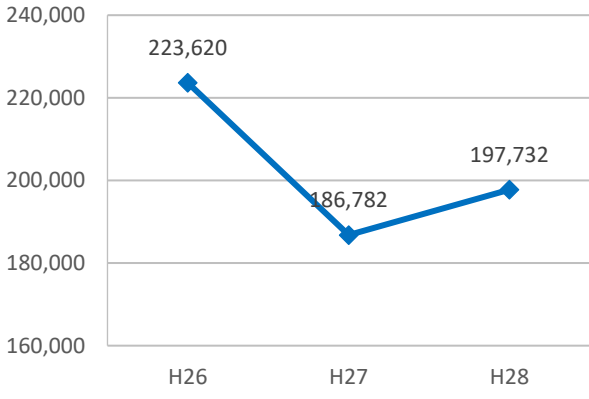


【市民活動調査結果】



◆施策目的14「芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる」

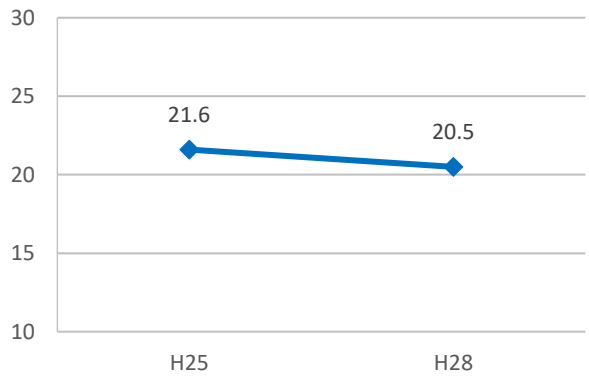
文化施設における年間利用者数  
【人・課データ】



【担当】  
文化振興課

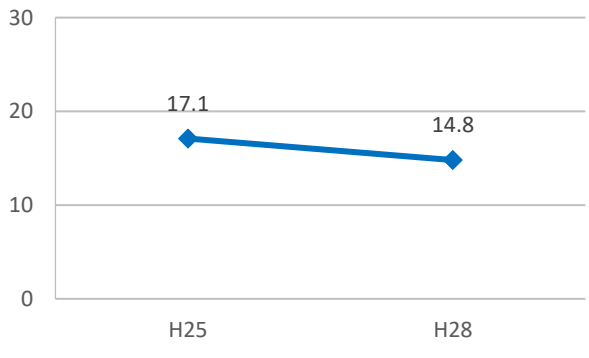
【今後の対応等のコメント】  
文化会館大ホールにて改修工事を行った為利用者数は減少したが、29年度8月で工事が完了した為、今後は大ホールの利用者数を伸ばしたい。

芸術文化活動を行っている市民の割合  
【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

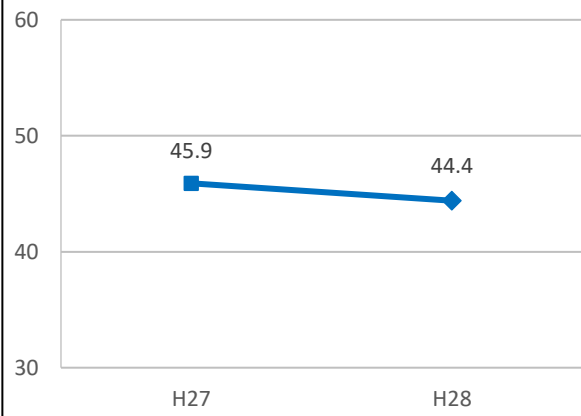
芸術や文化などに学ぶ意欲を持つ人々のために貢献する活動を行っている市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

◆施策目的15「楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる」

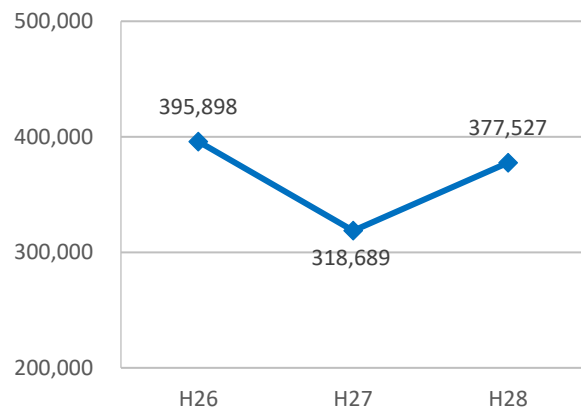
週1回以上のスポーツ実施率  
【%・スポーツに関するアンケート調査】



【担当】  
スポーツ振興課

【今後の対応等のコメント】  
各年代に相応したスポーツに取り組みやすい機会を提供する。

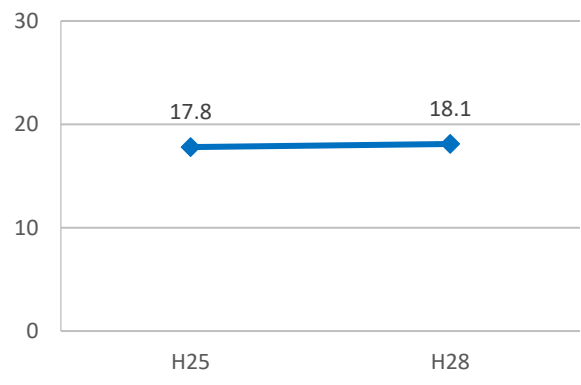
公園競技施設の利用者数  
【人・館林市の教育】



【担当】  
スポーツ振興課

【今後の対応等のコメント】  
各施設の老朽による不良箇所を調査しながら、利用に支障をきたさぬよう計画的に整備を実施する。

スポーツに取り組む市民のために  
貢献する活動を行っている市民の割合【%・市民活動調査】



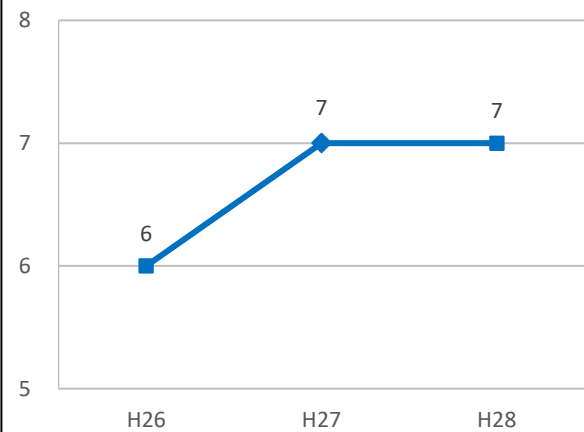
【市民活動調査結果】

## 基本目的VI「便利で快適な住みやすいまち」

### ◆施策目的16「地域性に応じた土地利用ができてきているまちになる」

地区計画の区域数

【地区・都市計画現況調査】

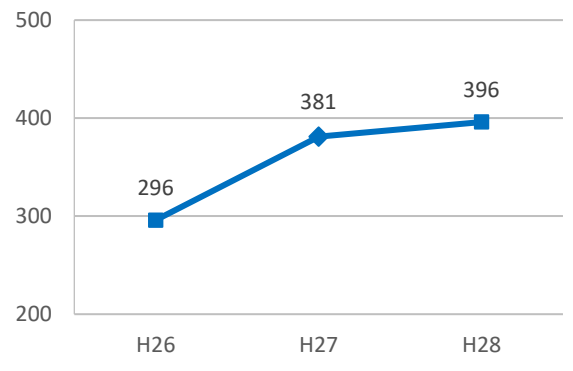


【担当】  
都市計画課

【今後の対応等のコメント】  
赤生田地区地区計画の都市計画決定により増加。引き続き区域数を増加するよう新規地区を検討する。

◆施策目的17「まちなかににぎわいがあるまちになる」

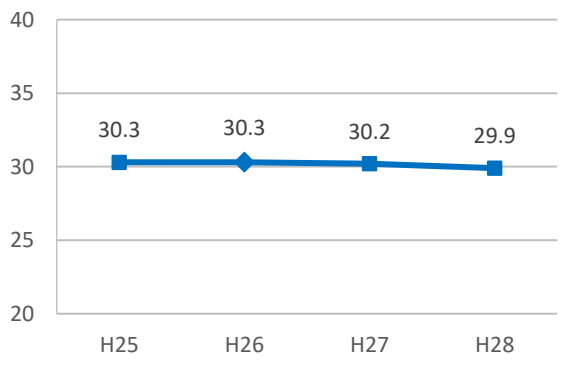
館林東西駅前広場連絡通路の通行量【人/日・課データ】



【担当】  
都市計画課

【今後の対応等のコメント】  
西口広場の整備が進んできたことにより通行量が増加。東口の再整備も併せて実施することによりさらなる増加を目指す。

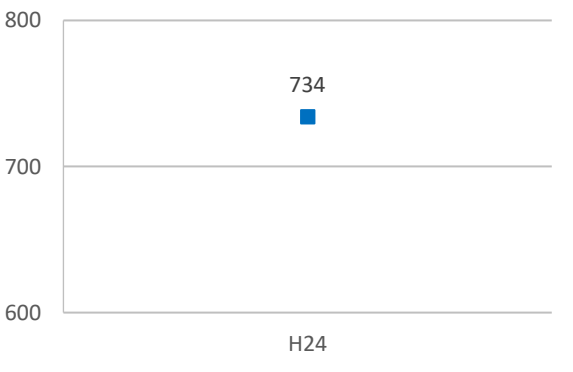
市街化区域内の人口密度【人/ha・課データ】



【担当】  
都市計画課

【今後の対応等のコメント】  
まちなかの人口減少が著しいため。活性化に向けた取り組みを加速させる。

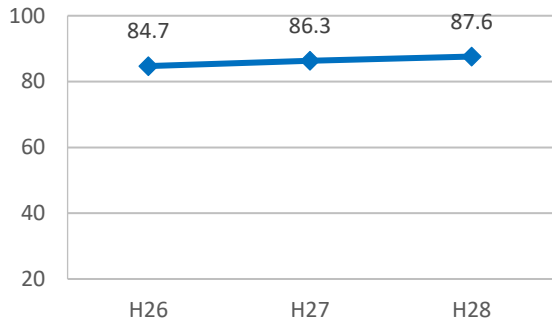
中心市街地内の事業所数【事業所・経済センサス】



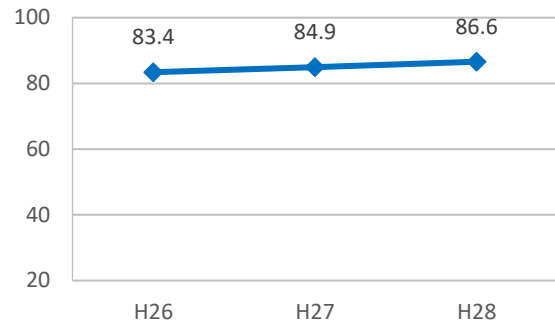
【担当】  
産業政策課

◆施策目的18「人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる」

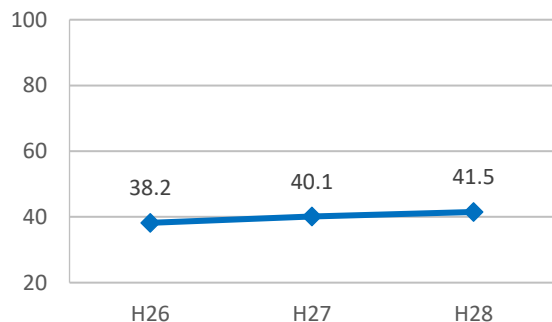
土地区画整理事業進捗率  
(西部第一南地区)  
【%・進捗状況一覧表(事業費ベース)】



土地区画整理事業進捗率  
(西部第一中地区)  
【%・進捗状況一覧表(事業費ベース)】



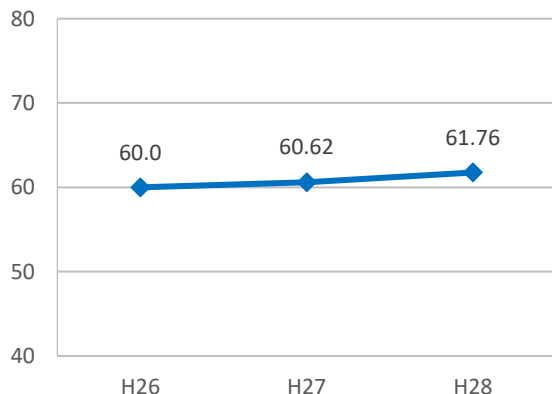
土地区画整理事業進捗率  
(西部第二地区)  
【%・進捗状況一覧表(事業費ベース)】



【担当】  
区画整理課

【今後の対応等のコメント】  
事業推進に取り組んでいる。引き続き、早期の完成を目指す。

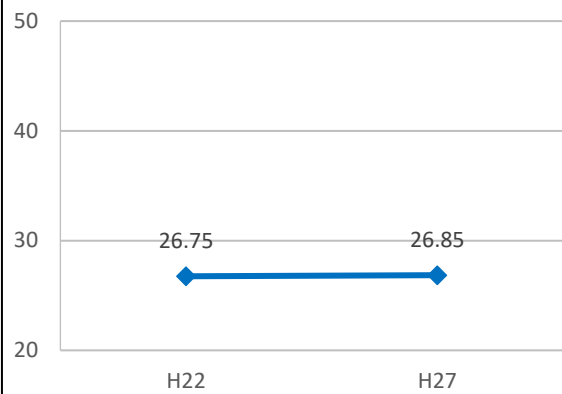
都市計画道路の整備率  
【%・都市計画現況調査】



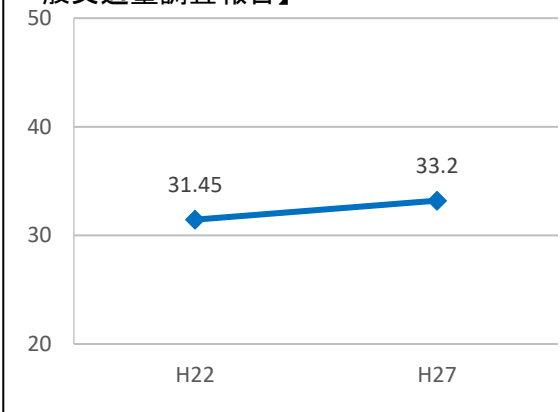
【担当】  
都市計画課

【今後の対応等のコメント】  
引き続き都市計画道路の整備を進める。

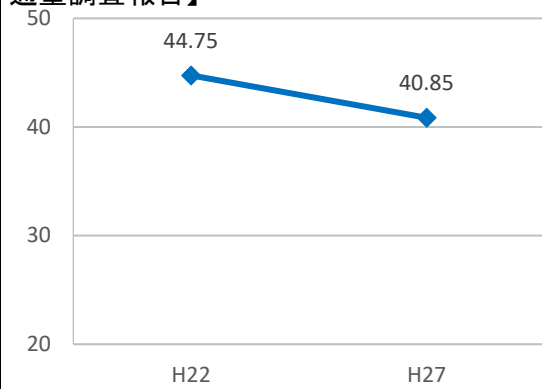
走行速度調査(国道122号)  
【km/h・道路交通センサス  
一般交通量調査報告】



走行速度調査(国道354号)  
【km/h・道路交通センサス  
一般交通量調査報告】

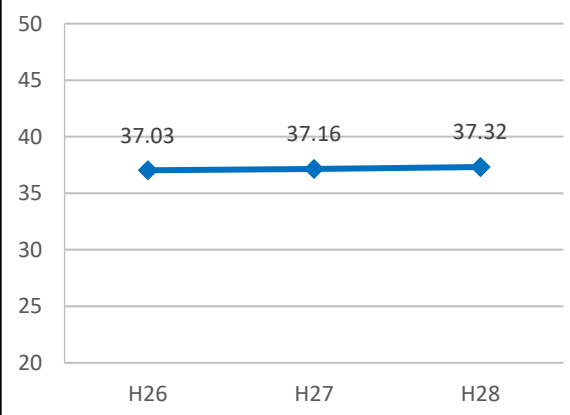


走行速度調査(主要地方道佐野行田  
線)【km/h・道路交通センサス一般交  
通量調査報告】



【担当】  
都市計画課

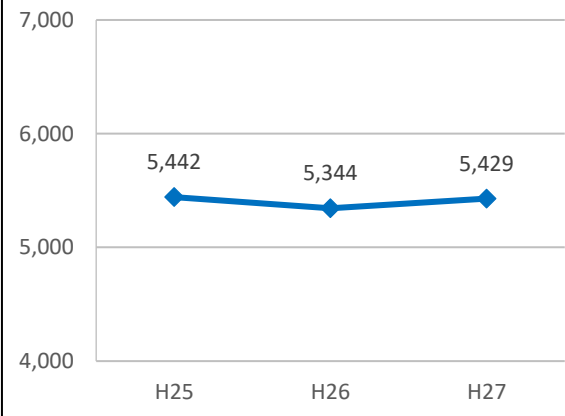
市道の整備率  
【%・館林市道路台帳(改良率)】



【担当】  
道路河川課

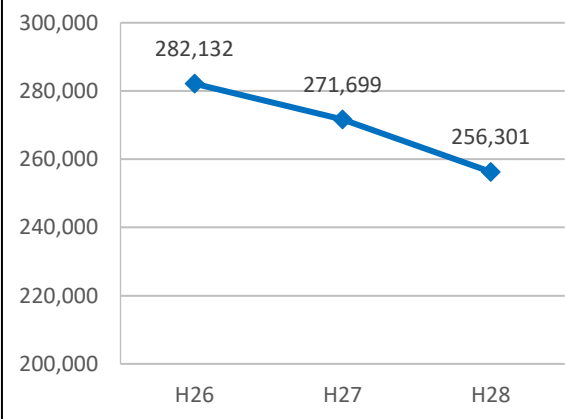
【今後の対応等のコメント】  
地域との共創により、必要路線の道路改  
良を進める。

駅(市内)の年間乗降人員  
【千人・統計書】



【担当】  
企画課

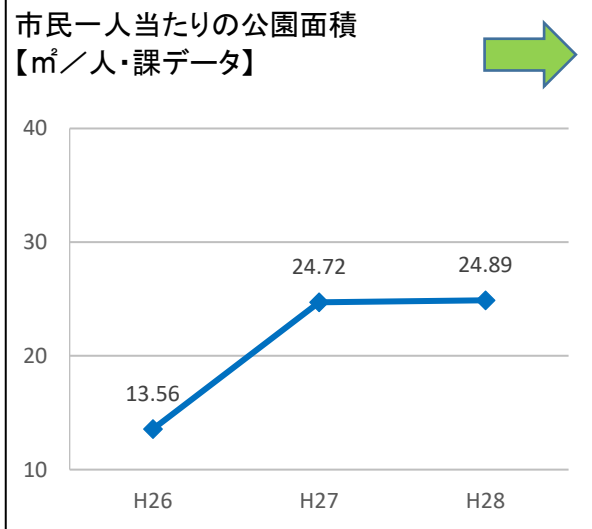
路線バスの年間利用者数  
【人・課データ】



【担当】  
安全安心課

【今後の対応等のコメント】  
利用者数は減少傾向にあるため、近隣四町及び運行事業者と連携し、住民ニーズに合った運行経路及びダイヤの見直しにより、利用者の増加を図る。

◆施策目的19「緑の多い魅力のあるまちになる」

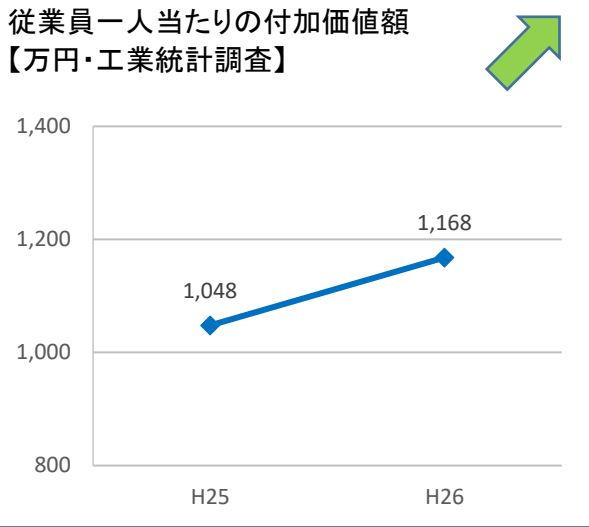


【担当】  
緑のまち推進課

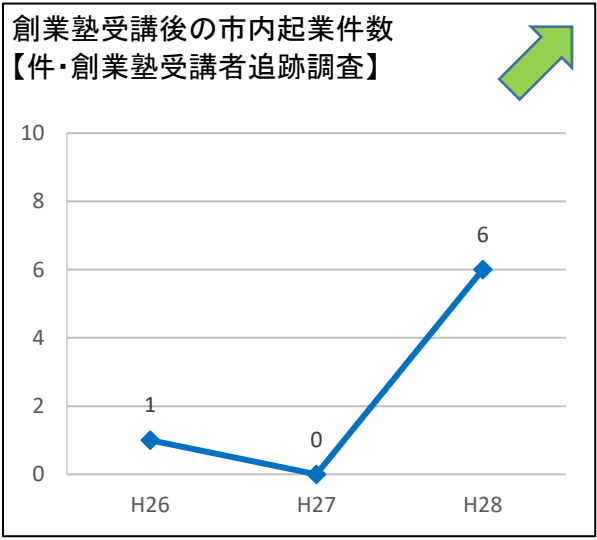


**基本目的Ⅶ「出会いと交流のある元気で活力のあるまち」**

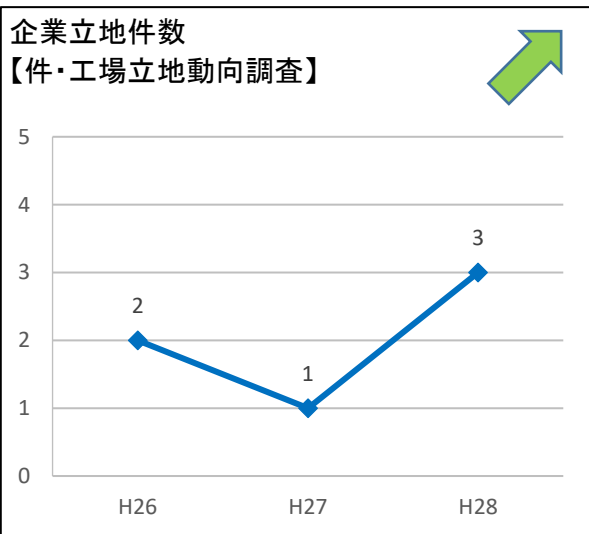
**◆施策目的20「新しい産業が起きるまちになる」**



【担当】  
産業政策課



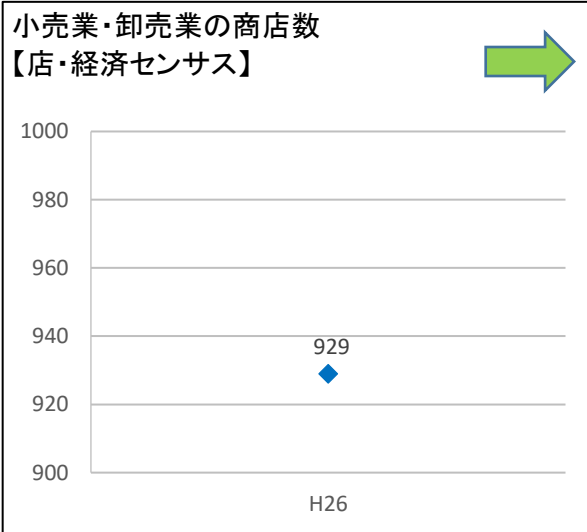
【担当】  
商業観光課



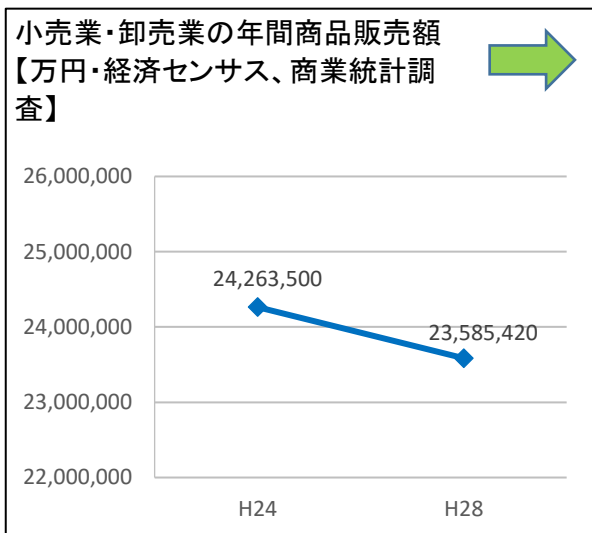
【担当】  
産業政策課

【今後の対応等のコメント】  
市内空き用地情報を宅地建物取引業者等が照会、仲介したことでマッチングが図られたため増加した。  
今後も、宅地建物取引業者等と連携し、マッチングを図るとともに、新たな工業団地の開発による企業誘致の促進を図る。

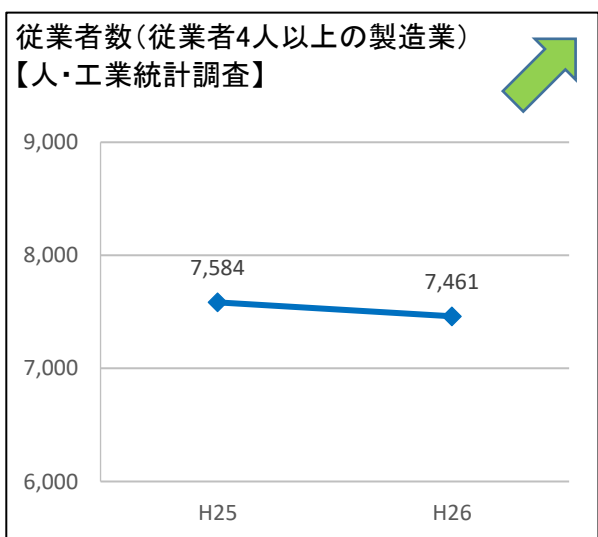
◆施策目的21「事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる」



【担当】  
商業観光課

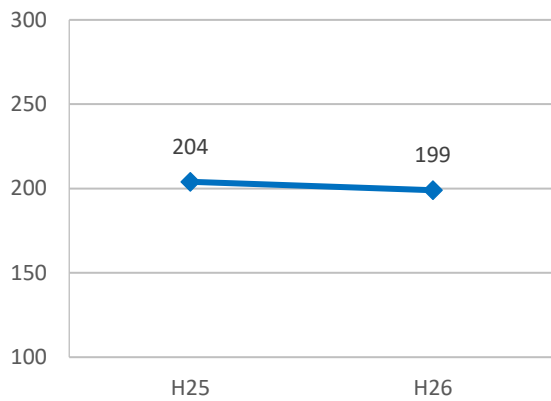


【担当】  
商業観光課



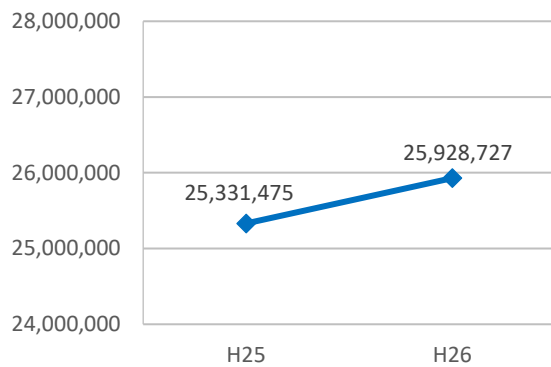
【担当】  
産業政策課

事業所数(従業員4人以上の製造業)  
【事業所・工業統計調査】



【担当】  
産業政策課

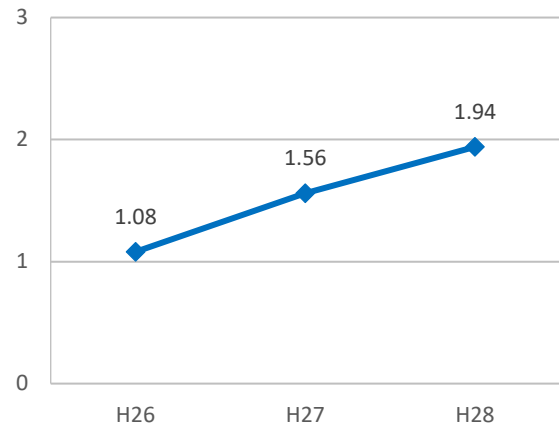
製造品出荷額等  
(従業員4人以上の製造業)  
【万円・工業統計調査】



【担当】  
産業政策課

◆施策目的22「安定した労働環境が整っているまちになる」

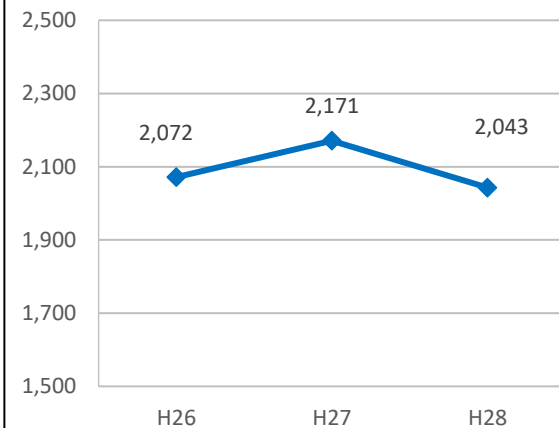
有効求人倍率  
(ハローワーク館林管内)  
【倍・ハローワーク館林】



【担当】  
産業政策課

【今後の対応等のコメント】  
堅調に推移している景気を反映して、求人数は増えているにもかかわらず、求職者は減少し、人手不足の状況を呈している。  
中小企業の人材確保を進めるため、地元企業のPR機会を提供する(ガイダンス、企業見学バスツアー、LINE@によるPR等)。

就職者数  
(ハローワーク館林管内)  
【人・ハローワーク館林】

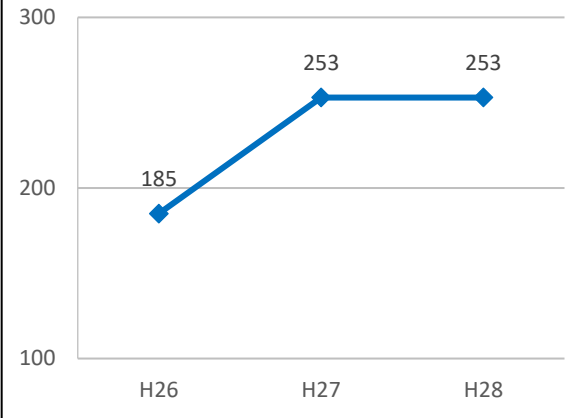


【担当】  
産業政策課

【今後の対応等のコメント】  
就職者数減少は、賃金水準の高い隣接県・東京に通勤できるなどの地理的要因も考えられる。  
対策として、雇用環境の改善やUIターン支援を進め、若者の流出を防ぐとともに、流入を促進し、若者の定住化を図る。

◆施策目的23「農産物を安定して提供できるまちになる」

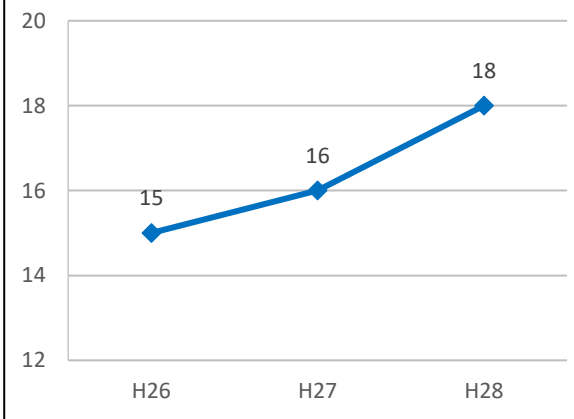
認定農業者数  
【経営体・課データ】



【担当】  
農業振興課

【今後の対応等のコメント】  
経営所得安定対策事業の制度改正に伴い一時的な増加がみられるが、農業従事者の高齢化と新規就農者が少ない状況は変わらないため、関係機関と連携して担い手の育成を図っていく。

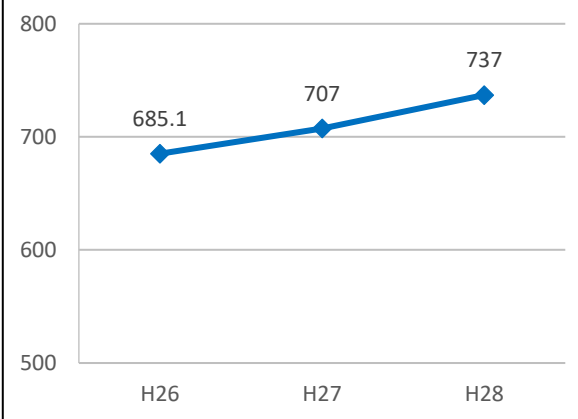
農業法人数  
【経営体・課データ】



【担当】  
農業振興課

【今後の対応等のコメント】  
関係機関と連携し、法人化へ誘導を図っていく。

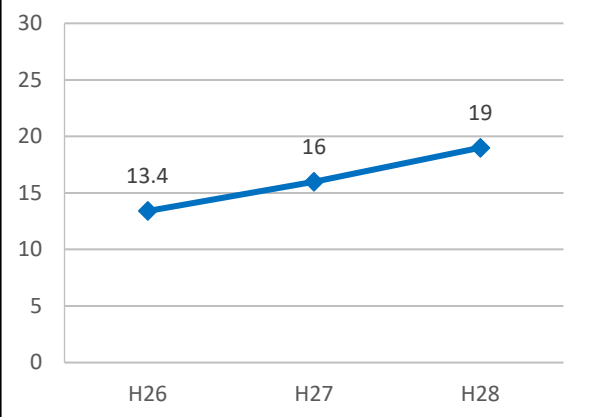
農用地利用集積面積  
【ha・農業委員会データ】



【担当】  
農業委員会

【今後の対応等のコメント】  
認定農業者協議会や利用集積円滑化団体(JA)と連携することにより利用集積効果があった。新設された農地利用最適化推進委員をフル活用し、更なる集積を進める。

荒廃農地の面積  
【ha・農業委員会データ】



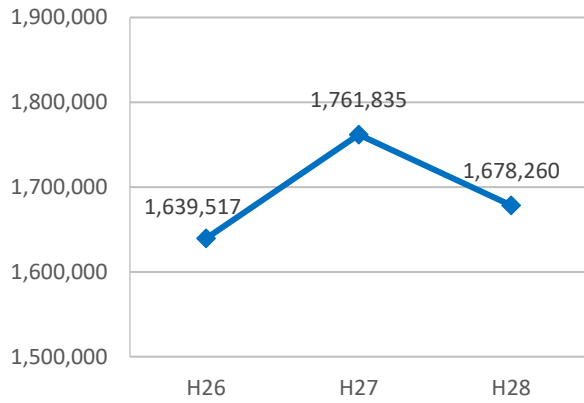
【担当】  
農業委員会

【今後の対応等のコメント】  
農業者の高齢化や後継者不足により、年々増加している。新設された農地利用最適化推進委員が現場活動を通して人と農地をつなぎ、農地の有効利用を図り、荒廃農地の発生防止・解消を進める。

◆施策目的24「多くの人を訪れたい個性と魅力のあるまちになる」

観光客入込数

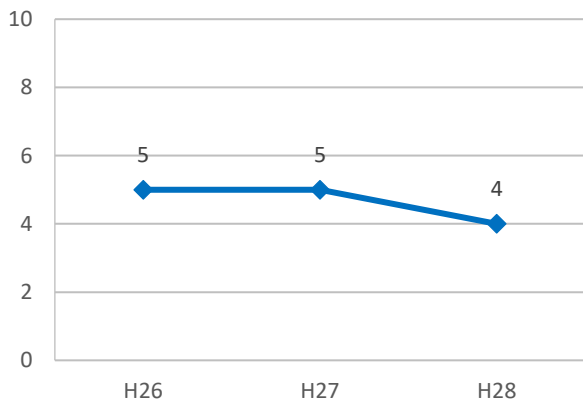
【人・観光入込客数調査結果】



【担当】  
商業観光課

観光ボランティアガイドの団体数

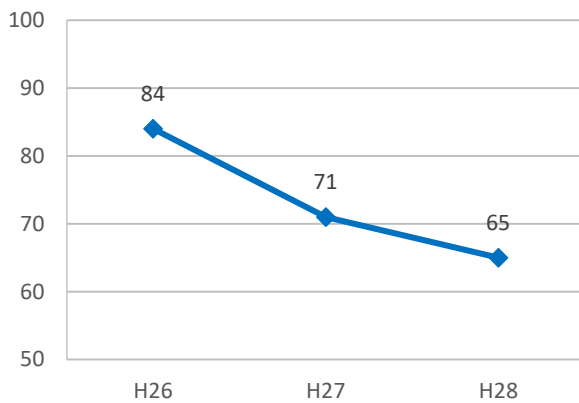
【団体・ボランティア団体総会資料】



【担当】  
商業観光課

観光ボランティアガイドの登録者数

【人・ボランティア団体総会資料】

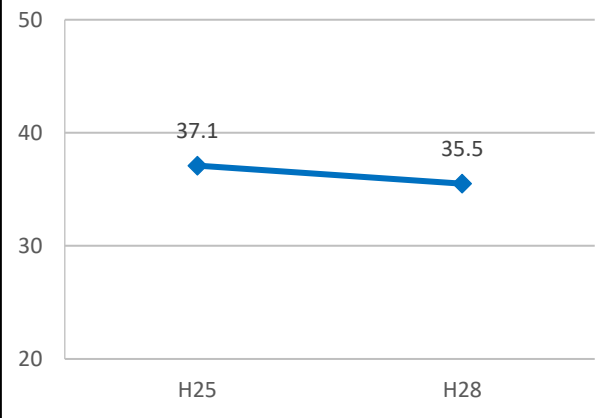


【担当】  
商業観光課

地域の行事などに参加している市民の割合【%・市民活動調査】



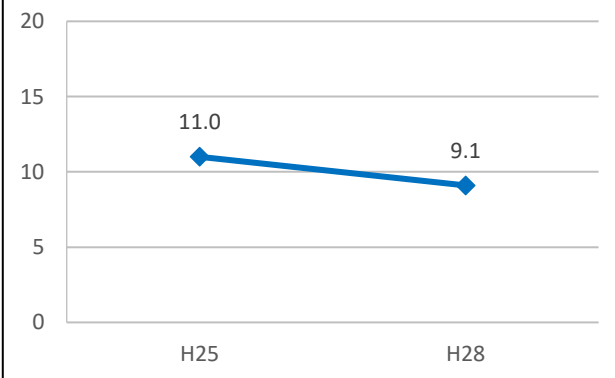
【市民活動調査結果】



国内外から来訪した方たちと交流をすすめる活動をしている市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

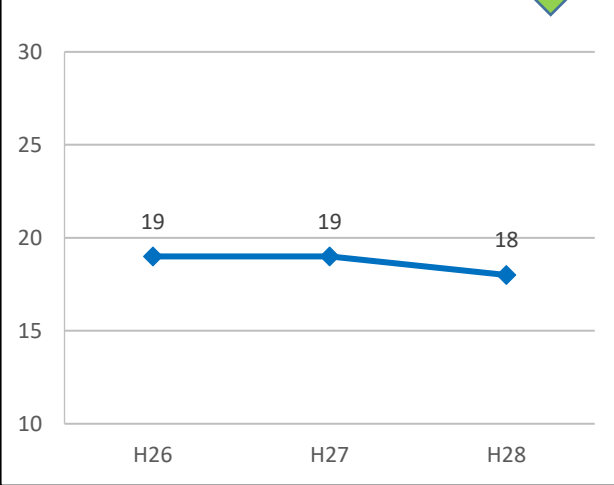




## 基本目的Ⅷ「まちづくりのしくみが整い発展できるまち」

### ◆施策目的25「まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる」

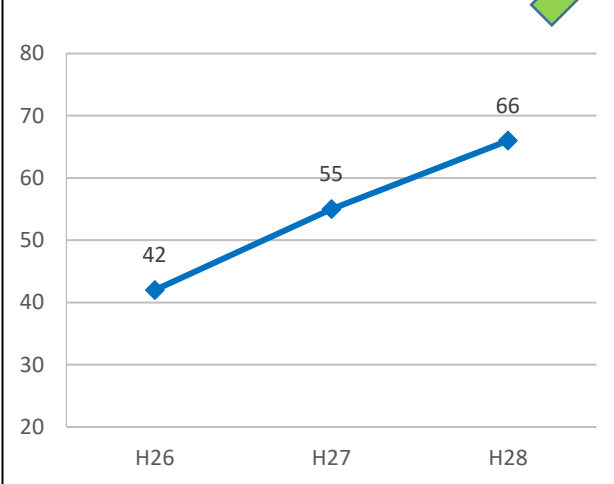
館林市内に主たる事務所がある  
NPO法人数【法人数・課データ】



【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
法人登録団体数は増加していないが、登録していないNPOでも内容が充実して活発に活動出来ていることのほうが重要である。

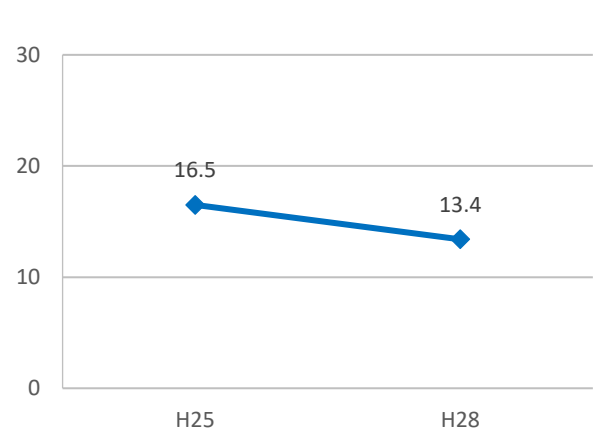
「ちよいボラ」登録者数  
【人・課データ】



【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
登録者数は増加している。ボランティアに参加するきっかけとなるような、啓発、イベントや団体情報を提供していく。

共に魅力的なまちを創るために  
活動している市民の割合  
【%・市民活動調査】

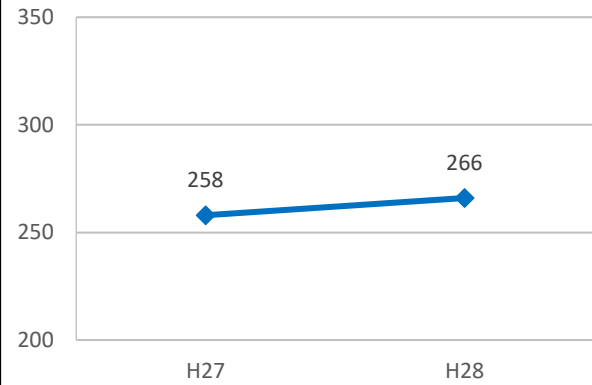


【市民活動調査結果】

◆施策目的26「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよいまちになる」

在住外国人を支援する市民の数  
(個人等)

【人・館林市国際交流協会資料】

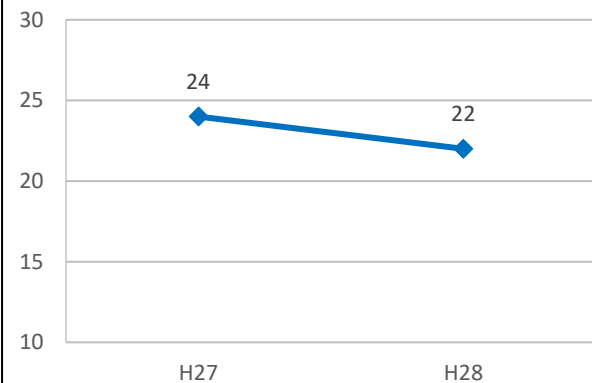


【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
市民の数は増加している。国際交流協会  
会員が積極的に、協会の趣旨に賛同す  
る新規会員を募集しているため。今後も  
継続して募集していく。

在住外国人を支援する市民の数  
(法人)

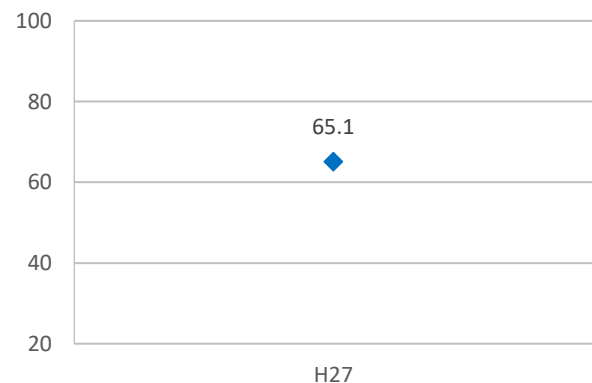
【団体・館林市国際交流協会資料】



【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
法人数は減少している。国際交流の趣旨  
に賛同してくれる新規の企業や団体が  
増えるように周知していく。

男性優位と思う市民の割合(男女の地  
位の平等感)【%・男女共同参画社会に  
関する市民意識調査】



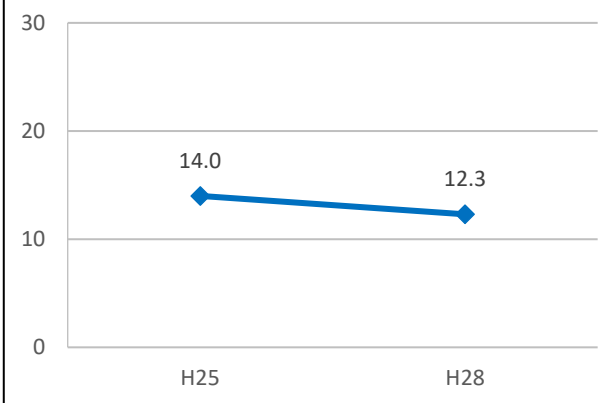
【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
5年に一度調査を実施。第5次基本計画  
に基づき今後も男女共同参画について  
啓発を続ける。男性のための講座も継続  
していく。

人権が尊重される平和な社会をつくる  
ための活動をしている市民の割合  
【%・市民活動調査】

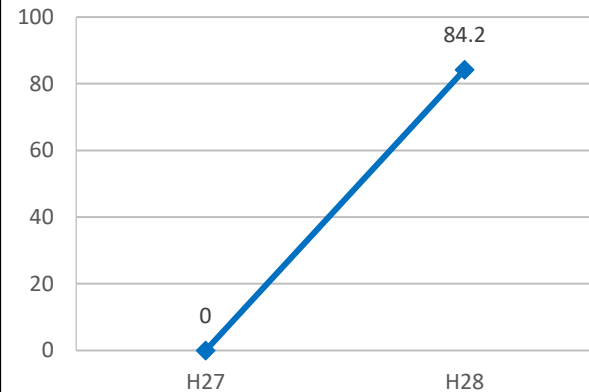


【市民活動調査結果】



◆施策目的27「高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる」

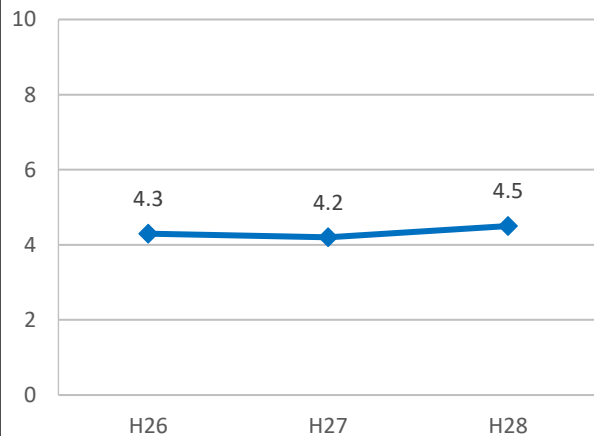
第六次行政改革大綱の進捗状況  
【%・第六次行政改革大綱実施計画書】



【担当】  
企画課

【今後の対応等のコメント】  
第六次行政改革大綱を着実に推進していく。

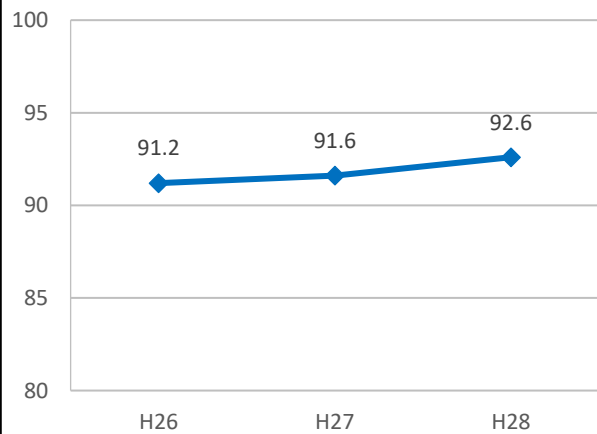
実質公債費比率  
(早期健全化基準25%)  
【%・課データ】



【担当】  
財政課

【今後の対応等のコメント】  
前年度比0.3ポイントの増の要因は、標準財政規模の減などによる。今後とも、歳入の確保や市債の発行における精査等により、健全財政に努める。

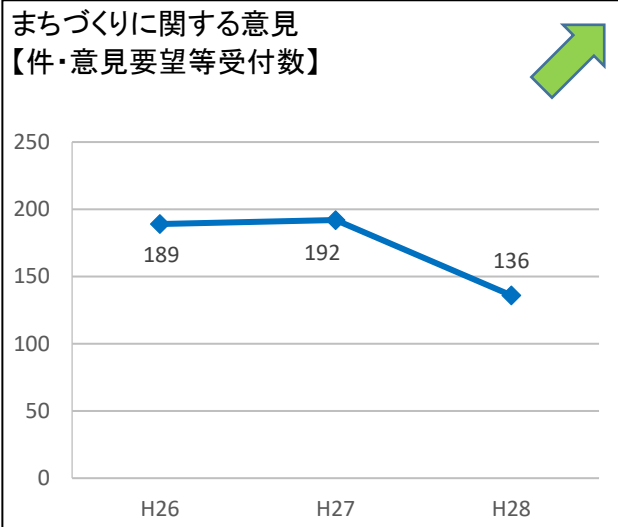
将来負担比率  
(早期健全化基準350%)  
【%・課データ】



【担当】  
財政課

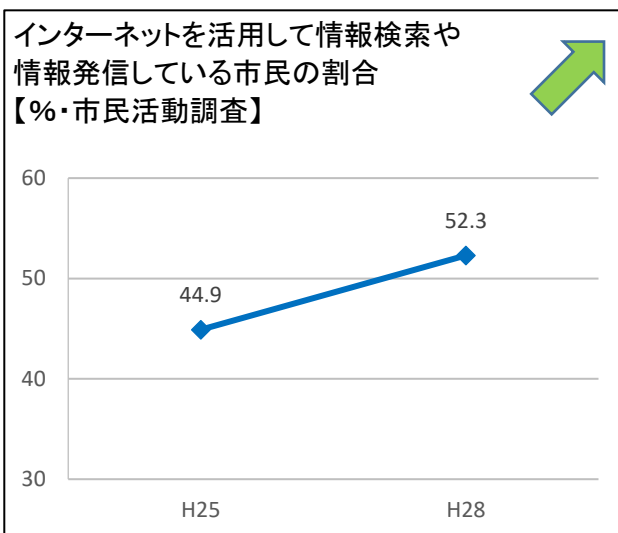
【今後の対応等のコメント】  
前年度比1.0ポイントの増の要因は、邑楽館林医療事務組合の病院事業債の元利償還金の増などによる。一部事務組合の財政運営にも十分留意し、健全財政に努める。

◆施策目的28「開かれた行政となり、透明性の高いまちになる」

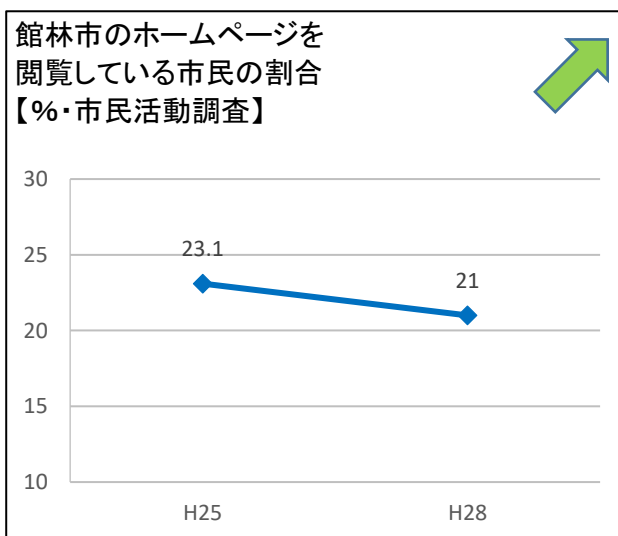


【担当】  
市民協働課

【今後の対応等のコメント】  
市政に生かすため、電子メールや文書、電話、面談等のあらゆる手段によって意見要望等を受け付ける。



【市民活動調査結果】



【市民活動調査結果】

## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考	
環境と安全	I	より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち				
		01 良好な環境のなかで、快適に暮らすことができるまちになる				
			・ BOD数値(城沼中央の水質)		×	
			・ 下水道水洗化率		○	
			・ CO2排出の抑制を心がけている市民の割合		×	
			・ 良好な環境をつくるための活動をしている市民の割合		○	市民活動調査
		02 ごみを減らし、資源を生かすまちになる				
			・ 市民一人あたりごみの排出量(1日あたり)		○	
			・ 資源化率		×	
			・ ごみ減量のためにさまざまな工夫をしている市民の割合		×	市民活動調査
			・ 地域として、ごみの発生抑制、再利用、再資源化に取り組んでいる市民の割合		×	市民活動調査
		03 安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる				
			・ 有効率(有効水量/総配水量)		×	
		04 災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる				
			・ 自主防災組織設置率		×	
			・ 幹線排水路の整備率		○	
			・ 公共下水道雨水きよの整備率		○	
			・ 消防車の平均到着時間		○	
			・ 救急車の平均到着時間		○	
			・ 刑法犯認知件数		○	
			・ 交通事故発生件数		○	
			・ 消費生活センター出前講座回数		○	
			・ 災害に備えさまざまな準備をしている市民の割合		○	市民活動調査
			・ ご近所の方たちと声かけをしている市民の割合		×	市民活動調査
			・ 自主防災組織などに参加している市民の割合		○	市民活動調査
			・ 地域ぐるみで自主防犯活動などを行っている市民の割合		×	市民活動調査

## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考	
福祉と健康	II	思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち				
		05 地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる				
			・ 福祉ボランティア登録者数	○		
			・ 福祉NPO法人数	×		
			・ 小地域ネットワーク設置数	—		
			・ 小地域ネットワーク協力者数	—		
			・ 地域のなかで相談したり、助け合える友人・知人がいる市民の割合	×		市民活動調査
			・ 地域の困った問題を、近所で協力して取り組んでいる市民の割合	○		市民活動調査
		06 高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる				
			・ 第1号被保険者に占める要介護認定及び要支援認定者の割合	○		
			・ 高齢者の就業割合	—		
			・ 生きいきサークル活動団体数	○		
			・ 生きいきサークル活動人数	○		
			・ 介護支援ボランティア活動人数	○		
			・ 高齢者などが、住みなれたまちで、いきいきと生活するために地域で支えあう活動をしている市民の割合	○		市民活動調査
		07 障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる				
			・ 民間企業における障がい者の実雇用率	○		
			・ 法定雇用率達成企業の割合	○		
			・ 障がい者などが、住みなれたまちで、いきいきと生活するために地域で支えあう活動をしている市民の割合	○		市民活動調査
		08 互いに助けあい、安心して生活できるまちになる				
			・ 国民年金保険料納付率	○		
			・ 国民健康保険税収納率	○		
			・ 生活保護受給世帯から自立した世帯数	○		
			・ 児童扶養手当受給者のうち自立した受給者数	○		

## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考			
福祉と健康	III	心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち						
		09 地域全体で健康づくりに取り組むまちになる						
			健康づくりグループ活動団体数	×				
			健康づくりグループ活動人数	×				
			大腸がん検診受診率	×				
			子宮頸がん検診受診率	×				
			乳がん検診受診率	×				
			生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合	×				
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者及び予備群の割合	×				
			健康の維持や体を鍛えるために運動をしている市民の割合	×		市民活動調査		
			定期的に健康診断を受けている市民の割合	×		市民活動調査		
			心身ともに元気で暮らせるよう、地域の人々とともに健康づくり活動をしている市民の割合	×		市民活動調査		
		10 適切な医療を受けることができるまちになる						
			かかりつけ医所持率	—				
			かかりつけ歯科医所持率	—				
			救急救命士の有資格者数(館林地区消防組合)	○				
			普通救命講習受講者数	×				
			周産期死亡率	×				
		子育てと学び	IV	子どもたちが健やかに成長できるまち				
				11 子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる				
	乳幼児健康診査受診率			○				
	予防接種の接種率(麻しん風しん)			○				
	妊婦健康診査受診率			○				
	子育て中の親を応援する活動を行っている市民の割合			×		市民活動調査		
	子どもの心身の健全な成長を応援する活動を行っている市民の割合			○		市民活動調査		
12 心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる								
	標準学力テストで全国平均を上回る小学校数(国語・算数2教科)6年生			○				
	標準学力テストで全国平均を上回る中学校数(国語、社会、数学、理科、英語 5教科)2年生			×				
	新体力テストで全国平均を上回る小学校数 5年生	×						
	新体力テストで全国平均を上回る中学校数 2年生	○						



## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考	
子育てと学び	V	学ぶよるこびや豊かな心を育むまち				
		13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる				
		・ 生涯学習ボランティア登録者(団体)数			×	
		・ 生涯学習関係団体・サークルの登録数			×	
		・ 自分を高めるために何かを勉強したり、研究している市民の割合			×	市民活動調査
		14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる				
		・ 文化施設における年間利用者数			×	
		・ 芸術文化活動を行っている市民の割合			×	市民活動調査
		・ 芸術や文化などに学ぶ意欲を持つ人々のために貢献する活動を行っている市民の割合			×	市民活動調査
		15 楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる				
		・ 週1回以上のスポーツ実施率			×	
		・ 公園競技施設の利用者数			×	
		・ スポーツに取り組む市民のために貢献する活動を行っている市民の割合			○	市民活動調査
		都市と産業	VI	便利で快適な住みやすいまち		
16 地域性に応じた土地利用ができているまちになる						
・ 地区計画の区域数				○		
17 まちなかににぎわいがあるまちになる						
・ 館林東西駅前広場連絡通路の通行量				○		
・ 市街化区域内の人口密度				○		
・ 中心市街地内の事業所数				-		
18 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる						
・ 土地区画整理事業進捗率(西部第一南地区)				○		
・ 土地区画整理事業進捗率(西部第一中地区)				○		
・ 土地区画整理事業進捗率(西部第二地区)				○		
・ 走行速度調査(国道122号)				-		
・ 走行速度調査(国道354号)				-		
・ 走行速度調査(主要地方道佐野行田線)				-		
・ 都市計画道路の整備率			○			
・ 市道の整備率			○			
・ 駅(市内)の年間乗降人員			-			
・ 路線バスの年間利用者数			×			

## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考	
都市と産業	VI	19 緑の多い魅力のあるまちになる				
			・ 市民一人当たりの都市公園面積	○		
	出会いと交流のある元気で活力のあるまち					
	20 新しい産業が起きるまちになる					
			・ 従業員一人当たりの付加価値額	—		
			・ 創業塾受講後の市内起業件数	○		
			・ 企業立地件数	○		
	21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる					
			・ 小売業・卸売業の商店数	—		
			・ 小売業・卸売業の年間商品販売額	×		
			・ 従業者数(従業者4人以上の製造業を営む事業所時務める従業者数)	—		
			・ 事業所数(従業者4人以上の製造業を営む事業所数)	—		
			・ 製造品出荷額等	—		
	22 安定した労働環境が整っているまちになる					
	VII		・ 有効求人倍率(ハローワーク館林管内)	○		
			・ 新規就職者数(ハローワーク館林管内)	○		
	23 農産物を安定して提供できるまちになる					
			・ 認定農業者数	○		
			・ 農業法人数	○		
			・ 農用地利用集積面積	○		
			・ 荒廃農地の面積	×		
	24 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる					
			・ 観光客入込数	○		
			・ 観光ボランティアガイドの団体数	×		
			・ 観光ボランティアガイドの登録者数	×		
			・ 地域の行事などに参加している市民の割合	×	市民活動調査	
			・ 国内外から来訪した方たちと交流をすすめる活動をしている市民の割合	×	市民活動調査	

## 第五次総合計画後期基本計画 アウトカム別指標リスト

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H28年度 基準値に 対する評価	備考	
計画の推進	VIII	まちづくりのしくみが整い発展できるまち				
		25 まちづくりを市民と行政が共創しておこなうまちになる				
			・ 館林市内に主たる事務所があるNPO法人数		×	
			・ 「ちよいボラ」登録者数		○	
			・ 共に魅力的なまちを創るために活動している市民の割合		×	市民活動調査
		26 人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよいまちになる				
			・ 在住外国人を支援する市民の数(個人等)		○	
			・ 在住外国人を支援する市民の数(法人)		×	
			・ 男性優位と思う市民の割合(男女の地位の平等感)		—	
			・ 人権が尊重される平和な社会をつくるための活動をしている市民の割合		×	市民活動調査
		27 高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる				
			・ 第六次行政改革大綱の進捗状況		○	
			・ 財政指標(健全化判断比率)早期健全化基準値内の維持			
			・ 実質公債費比率 (早期健全化基準 25%)		○	
			・ 将来負担比率 (早期健全化基準 350%)		○	
		28 開かれた行政となり、透明性の高いまちになる				
			・ まちづくりに関する意見		×	
			・ インターネットを活用して情報検索や情報発信している市民の割合		○	市民活動調査
			・ 館林市のホームページを閲覧している市民の割合		×	市民活動調査